

平成28年度

第2次宇和島市男女共同参画基本計画進捗状況調査結果

各課の具体的施策一覧は「概要」をご参照ください。
重複施策については、帳票を省略しています。

男女共同参画関連施策表

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり

推進方策1 広報・啓発の推進 P1

- ①男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
- ②男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進 P5

- ①家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
- ②教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
- ③地域における男女平等に関する学習の推進

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進 P24

- ①市職員の能力開発・登用等の推進
- ②各種審議会等における女性の参画促進
- ③企業・地域団体等における女性の参画促進
- ④地域社会への男女の参画促進
- ⑤市政への関心の高揚

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保 P50

- ①企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
- ②母性健康管理対策の推進
- ③市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立 P62

- ①農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
- ②再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

推進方策4 国際交流・協力の推進 P70

- ①国際交流の充実および国際感覚の向上

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援 P73

- ①働き方の見直しの促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備 P81

- ①子育て支援の充実
- ②介護支援の充実

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり

推進方策1 あらゆる暴力の根絶 P114

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制の充実と被害者保護の推進

推進方策2 生涯を通じた健康支援 P122

- ①市民の健康づくり支援
- ②教育・相談の充実
- ③保健・医療体制の整備

推進方策3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備 P152

- ①社会参画の推進
- ②介護予防事業の充実
- ③貧困など生活上の困難に直面する男女への支援

【概要・各課施策関連事業】

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合うひとづくり

推進方策1 広報・啓発の推進

1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	男女共同参画セミナーの開催	生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	4講座/年	1講座/年	2講座/年	継続	1
2	あらゆる機会における広報・啓発活動の充実	男女共同参画広報啓発事業	企画情報課				継続	2
		「議会だより」への掲載	議会事務局	0掲載	1掲載	-	継続	3

※「計画(2次)での方向」欄について

・計画(1次)の事業を継続するもの … 継続
 ・計画(1次)の事業を充実させて行うもの … 充実
 ・計画(2次)で新たに加えたもの … 新規

2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	情報の収集・発信の充実		企画情報課					
2	メディアにおける男女共同参画の推進	広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課	1人/2人	1人/3人	1人/2人	継続	4

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進

1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	家庭教育に関する学習機会の提供	生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	94%	継続	5
		家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	28館	30館 (延べ60回)	23館	充実	6
		校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回	4回	継続	7

2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	学校等における男女平等教育・啓発の推進	就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課				充実	8
			福祉課【教育総務課】				充実	9
		豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	95%	継続	10
		教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課				継続	11
2	多様な選択を可能にする教育の充実	特別支援教育推進事業	福祉課【教育総務課】				充実	12
			学校教育課				継続	13
		進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	92%	継続	14
3	学校等の運営における男女共同参画の推進	幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課【教育総務課】	-	100%	0%	充実	15
		開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	95%	継続	16
4	教育関係者への研修の推進	教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	92%	継続	17

3. 地域における男女平等に関する学習の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	地域や事業所における男女共同参画の推進	男女共同参画出前講座	企画情報課	0回	5回	1回	継続	18
		自治会別人権・同和問題学習会	人権啓発課	19回	19回	21回	継続	19
2	多様な学習機会の提供	生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー (同一関連事業あり・調査省略)	生涯学習課				継続	1
		市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,320人	1,500人	1,780人	継続	20
3	学習活動への参加促進	臨時託児所設置事業	企画情報課				新規	21
		学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課				充実	22
4	メディア・リテラシーの向上	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
		生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	93%	継続	23

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

1. 市職員の能力開発・登用等の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
		女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	5.7%	5.0%	5.7%	継続	24
		市職員のスキルアップ研修への参画促進	総務課				継続	25
		計画的な人事異動の実施	総務課				継続	26

2. 各種審議会等における女性の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	各種審議会における女性の参画促進	審議会における女性の参画促進(審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課	19%	35%	21.1%	継続	27
		選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	33%	38%	40%	継続	28
2	人材育成の充実	男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課	平成27年度で事業終了				

3. 企業・地域団体等における女性の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	事業者等への女性登用の働きかけ	農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課				継続	29
		商工会議所、商工会等への要請	商工観光課				継続	30
2	地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進	地域審議会への女性の参画促進	企画情報課	平成27年度末で終了				
		国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課				継続	31
		廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課	19%	30%	19%	充実	32
		宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課	13%	25%	13%	充実	33
		まちづくり女性会議の設立	商工観光課				継続	34

4. 地域社会への男女の参画促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	地域社会での男女共同参画意識の啓発	意識啓発促進事業	生涯学習課				継続	35
2	男性の地域活動への参画促進	男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	4館	30館	6館	充実	36
3	コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供	自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	409組織	500組織	409組織	継続	37
		花いっぱい運動	生活環境課				継続	38
		まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課				継続	39
		青少年活動振興事業	生涯学習課	21,922人	20,000人	21,466人	充実	40
4	コミュニティ施設の整備・充実	インターネットによる施設予約の推進	企画情報課				継続	41
		集会所改修補助事業	企画情報課				新規	42
		市有施設における空きスペースの有効活用	財政課				継続	43
		交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課				継続	44
5	自主防災組織の育成	自治会単位での自主防災組織の育成(同一関連事業あり・調書省略)	危機管理課	409組織	500組織	409組織	継続	37
6	男女共同参画推進団体等のネットワークづくりの推進	男女共同参画推進団体連携事業	企画情報課				新規	45

5. 市政への関心の高揚

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	市民と行政との情報・意識の共有化	ホームページへのアクセス件数	総務課	1,159件/日	1,800件/日	1,299件/日	充実	46
2	多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進	パブリックコメントを求めた件数	総務課	4件/年	7件/年	8件/年	充実	47
3	ホームページを利用した議会情報の発信	議会インターネットライブ中継	議会事務局				継続	48
4	議会への関心の高揚	議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	0回/年	1回/年	-	継続	49

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保

1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	就業環境の整備	商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課				継続	50
			病院局 (宇和島病院)				継続	51
2	雇用機会の確保と雇用の促進	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
		シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課				継続	52
		地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課				継続	53
3	男女雇用機会均等法等について事業所への啓発	団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課				継続	54
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50
		団体を通じ、水産従事者への啓発	水産課				継続	55
4	男女雇用機会均等法等について市民への啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
5	企業等における男女平等教育・啓発の推進	男女共同参画出前講座 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課	0回	5回	1回	継続	18
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50
6	労働に関する相談や苦情への対応	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
7	セクシュアル・ハラスメントの防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
8	セクシュアル・ハラスメントの相談対応	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
9	男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
10	市の契約手法の検討	入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課				継続	56

2. 母性健康管理対策の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	女性就労者の健康管理の啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調査省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調査省略)	商工観光課				継続	50

3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	市職員への啓発	市職員男女共同参画研修会	企画情報課				新規	57
2	働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止	市職員のセクハラ被害相談への対応のマニュアル化	総務課				充実	58
		セクハラ相談窓口設置	総務課				充実	59
		選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	7%	10%	7%	継続	60
		病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局				継続	61

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立

1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進	家族経営協定締結の支援	農林課				継続	62
2	農業委員会等への参画支援	農業委員への女性の参画促進	農業委員会	4名	4名	4名	継続	63
3	家族経営協定の推進	家族経営協定締結の支援 (同一関連事業あり・調査省略)	農林課				継続	62
		家族経営協定締結の支援 (事業主管課は農林課・調査省略)	農業委員会	主管課農林課(調査省略)			継続	62
4	経営能力向上のための支援	高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課				継続	64
		宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課				継続	65
		宇和島地域ブランド化事業	商工観光課				継続	66
		有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課				継続	67
		農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課				継続	68
5	快適に働くための条件整備	家族経営協定締結の支援 (同一関連事業あり・調査省略)	農林課				継続	62
6	都市と交流・共生する農山漁村づくり	シーカヤックによる交流人口拡大を目指す。	商工観光課				継続	69

2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	起業活動の支援		産業経済部各課					
2	女性の職業能力開発のための支援	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53
3	起業家育成のための情報提供	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53
4	再就職への支援	地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催) (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	53

推進方策4 国際交流・協力の推進

1. 国際交流の充実および国際感覚の向上

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	国際ボランティア養成講座の開催	中国象山区との交流事業(中国語講座開催事業)	商工観光課	44人	50人	41人	継続	70
2	国際交流の充実	ハワイ交流事業	商工観光課				継続	71
		日韓友好支援事業	生涯学習課				継続	72
3	国際社会の動向の情報収集		企画情報課					

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援

1. 働き方の見直しの促進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	事業所に対する働き方の見直しの意識啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
2	労働時間短縮等の促進	市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課	年平均 8.8日	年平均 10日以上	年平均 9.0日	継続	73
		市職員の休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課				継続	74
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
3	在宅勤務等、新しい就業形態等の推進	市職員への短時間勤務制度の導入	総務課				継続	75
		市職員の時間外勤務時間の削減	総務課	-	年間上限 360時間	1名超過	継続	76
		高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業) (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	64
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
4	子育てを促進する職場環境の整備	高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業) (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	64
		男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50

2. 家庭生活における男女共同参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	家庭での男女共同参画に関する意識啓発	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		意識啓発促進事業 (同一関連事業あり・調書省略)	生涯学習課				継続	35
2	男女共同参画による子育ての促進	保育所・子育て支援センター事業	福祉課				継続	77
		幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	福祉課【教育総務課】	70%	100%	80%	充実	78
		おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	91%	継続	79
3	男性の家事・育児等への参画促進	両親学級	保険健康課				充実	80
		男性料理教室(地区公民館) (同一関連事業あり・調書省略)	生涯学習課	4館	30館	6館	充実	36

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備

1. 子育て支援の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	育児休業制度の促進	市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課				継続	81
		市職員の育児休業等取得率の向上(少子化・子育て支援)	総務課	男性0% 女性100%	男性10% 女性100%	男性15% 女性100%	継続	82
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
2	子ども看護休暇制度の啓発	市職員への子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課				継続	83
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
3	男性の育児休業取得に向けた意識啓発	「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課				継続	84
4	育児支援サービスの利用促進	保育サービスネットワーク事業	福祉課				充実	85
5	延長保育の充実	延長保育の充実	福祉課	6箇所	9箇所	6箇所	充実	86
6	休日保育の充実	休日保育の充実	福祉課	1箇所	1箇所	1箇所	継続	87
7	特定保育の実施	特定保育の実施	福祉課				充実	88
8	病後児保育の充実(施設型)	病後児保育の充実(施設型)	福祉課	1箇所	2箇所	1箇所	充実	89
9	一時保育の充実	一時保育の充実	福祉課	6箇所	6箇所	6箇所	充実	90
10	パソコンネットワークの構築	保育サービスネットワーク事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	85
11	放課後子どもプランの充実	学童保育の充実	福祉課	9箇所	10箇所	10箇所	充実	91
		放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	11箇所	10箇所 (事業拡充)	11箇所	充実	92
12	地域子育て支援センター事業への支援 充実	地域子育て支援センター事業	福祉課	5箇所	5箇所	-	継続	93
13	ファミリー・サポート・センター事業の実施	ファミリー・サポート・センター事業	福祉課				継続	94
14	児童館設置の検討	児童館設置の検討	福祉課	-	1箇所	-	継続	95
15	育児支援等各種の情報提供	保育サービスネットワーク事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	85
16	乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成	乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課				継続	96
17	ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成	母子家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課				継続	97
18	ひとり親家庭への相談・支援活動の充実	家庭・児童相談室(相談員3人)	福祉課				継続	98
19	ひとり親家庭への就労支援	母子自立支援事業	福祉課				継続	99
20	子育て意識の啓発	子育て支援広報啓発事業	福祉課				継続	100
		健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	92%	継続	101
21	子育てを支援する環境整備	歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	22%	20%	継続	102
		都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課				継続	103
		公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	128戸	-	継続	104
22	地域交流の推進	保育所地域交流事業	福祉課				継続	105
		幼稚園における地域交流	福祉課【教育総務課】				充実	106
		豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	92%	継続	107
		地域交流推進事業	生涯学習課				継続	108

2. 介護支援の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	介護休業制度の促進	市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課				継続	109
		商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発 (同一関連事業あり・調書省略)	商工観光課				継続	50
2	介護支援の充実	家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課				継続	110
		在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課				継続	111
		地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認))	高齢者福祉課				継続	112
		やわらか食お料理教室	病院局 (宇和島病院)				継続	113

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策1 あらゆる暴力の根絶

1. あらゆる暴力の防止

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	あらゆる人に対する暴力の防止	防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課				継続	114
		児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課				継続	115
		「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課				継続	116
		市民啓発推進事業	人権啓発課				継続	117
2	配偶者等からの暴力の防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		DVに関する情報を広報に掲載	福祉課				継続	118
3	ストーカー行為防止対策	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		婦人相談員事業	福祉課				継続	119
4	外国人労働者に対する暴力等の防止	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2

2. 相談体制の充実と被害者保護の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	相談事業の充実	婦人相談員事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	119
2	被害者保護の推進	DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課				継続	120
		相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課				継続	121
3	雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実	男女共同参画広報啓発事業 (同一関連事業あり・調書省略)	企画情報課				継続	2
		婦人相談員事業 (同一関連事業あり・調書省略)	福祉課				継続	119

推進方策2 生涯を通じた健康支援

1. 市民の健康づくり支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	健康教育・健康相談	健康相談事業	保険健康課				充実	122
		健康教育事業	保険健康課				充実	123
		高齢者サロンへの医療出前講座	病院局 (吉田病院)	1回	18回	0回	新規	124
		医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	11回	50回	10回	継続	125
2	生活習慣病予防教室	特定保健指導の推進	保険健康課	36.1%	60%	36.2%	継続	126
		糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)				継続	127
		心臓病教室	病院局 (宇和島病院)				継続	128
		肝臓病教室	病院局 (宇和島病院)				新規	129
		生活習慣病予防のためのお料理教室	病院局 (宇和島病院)				新規	130
3	壮年期からの健康づくり	心の健康相談事業	保険健康課				継続	131
4	男性に対する健康づくり支援	心の健康づくり教育事業	保険健康課				継続	132
5	喫煙・飲酒に対する対策	健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	90%	継続	133
		受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課				継続	134
		禁煙外来の開設	病院局(宇和島・津島病院)				新規	135
6	安心して子どもが産める環境づくり	妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	99.3%	100%	97.7%	継続	136
		母親学級・両親学級 (同一関連事業あり・調書省略)	保険健康課				充実	80
		妊産婦相談	保険健康課				充実	137
		母子健康手帳の交付事業	保険健康課				充実	138
		安産教室	病院局 (宇和島病院)				新規	139
		育児学級	病院局 (宇和島病院)				継続	140
7	生涯スポーツの推進	総合型スポーツクラブの組織充実への支援	生涯学習課	H21年度廃止				

2. 教育・相談の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	HIV／エイズや性感染症に関する知識の普及	HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課				継続	141
		健康衛生推進事業・人権啓発推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	89%	100%	90%	継続	142
2	発達段階に応じた生命と人権を大切に する性教育の推進	生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	92%	継続	143

3. 保健・医療体制の整備

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	健康診査	基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	27.5%	60%	30.0%	継続	144
		人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)				継続	145
2	がん検診の体制整備	がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	7.5～20.9%	50%	7.5～20.9%	継続	146
3	地域医療の充実	国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設4医師	9施設5医師	9施設3医師	継続	147
		診療船うわじま維持管理事業	保険健康課				継続	148
		病院と診療所の連携強化	保険健康課				継続	149
			病院局 (宇和島病院)				新規	150
		地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)				継続	151

推進方策3 高齢者や障害者等がいいきと生活できる条件整備

1. 社会参画の推進

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	地域生活支援体制の整備	コミュニティバス運行事業	企画情報課	36,190人	43,000人	34,161人	継続	152
		生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課				継続	153
		離島航路維持・確保事業	企画情報課				継続	154
		在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課				継続	155
		家族介護支援事業(介護用品支給事業) (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	110
		在宅老人等介護手当事業 (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	111
2	地域生活の支援	地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認)(同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	113
		意思疎通支援事業	福祉課	417人	500人	409人	充実	156
		移動支援事業	福祉課				継続	157
		地域活動支援センター	福祉課	187人/月	延利用人数 9,500人	8,891人	継続	158
		日常生活用具医療等事業	福祉課	574人	600人	573人	継続	159
		相談支援事業	福祉課				継続	160
		自立支援医療事業	福祉課				継続	161
		重度心身障害者医療事業	福祉課				継続	162
		特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課				継続	163
3	教育・育成の充実	特別支援教育推進事業	福祉課				継続	165
			福祉課【教育総務課】				充実	166
			学校教育課				継続	167
4	消費者対策の充実	消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課	19人	500人	45人	継続	168
		消費者啓発事業	企画情報課				継続	169
5	高齢者の生きがいづくり	老人クラブ育成事業	高齢者福祉課				継続	170
		老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援) (同一関連事業あり・調書省略)	高齢者福祉課				継続	53
		高齢者の生きがいづくり推進事業(地区公民館)	生涯学習課	24館	30館	12館	充実	171
6	高齢者や障害者等にやさしいまちづくり	歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等 (同一関連事業あり・調書省略)	建設課	20%	22%	20%	継続	102
		都市公園における移動等円滑化への対応 (同一関連事業あり・調書省略)	都市整備課				継続	103
		公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大) (同一関連事業あり・調書省略)	建築住宅課	56戸	128戸	-	継続	104
		障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	13館	15館	-	継続	172

2. 介護予防事業の充実

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	介護予防事業の実施	介護予防事業に係る二次予防事業	高齢者福祉課				継続	173
		介護予防事業に係る一次予防事業	高齢者福祉課				継続	174
2	地域包括支援センター事業の実施	介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課				継続	175
		総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課				継続	176
		成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課				継続	177
		包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課				継続	178
3	認知症高齢者への支援	認知症施策	高齢者福祉課				継続	179

3. 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援

	具体的施策	関連事業	担当課	数値目標		実績	計画(2次)での方向	項
				現状値(H27)	目標値(H29)	実績値(H28)		
1	多重債務相談の実施	多重債務相談	企画情報課				新規	180

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(1) 男女共同参画セミナーの開催

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	4講座/年	1講座/年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて、男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために研修会を行う。									
平成28年度実績									
市民大学(三間・吉田) 参加者数73人								決算額	
								40千円	
								実績値	
								2講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
主催事業を実施し、後援、共催も継続して協力する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成29年度予定									
市民大学として公開講座2回(実施予定)								予算額	
								76千円	
								目標値	
								2講座/年	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(2) あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。								
平成28年度実績								
【男女共同参画講演会】 日時:平成28年8月20日(土) 13:30~15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 料理研究家 コウケンテツ 氏 演題「キッチンからはじまる家族の絆」 ロビー展(人権に関するパネル展、食育に関するパネル展、消費生活に関するパネル展)								決算額
								約770千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
参加人数は約400人だった。料理をととして、家族の在り方、心身の発達について意識を高めることができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成29年度予定								
実施なし								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実	(2) あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
「議会だより」への掲載	議会事務局	0掲載	1掲載	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する。									
平成28年度実績									
実績なし									決算額
									—
									実績値
									—
									進捗状況
—									
事業に対する評価・課題等									
現在は題材的に乏しいが、女性議員特集などを検討していく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成29年度予定									
実施を検討する。(9月改選後から)									予算額
									—
									目標値
									1掲載

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	1 広報・啓発の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進	(2) メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課	1人/2人	1人/3人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市の広報紙、ホームページ等について男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行ないます。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。									
平成28年度実績									
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検している。								決算額	
								実績値	
								1人／2人	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
広報紙、ホームページ等における表現について、必要に応じて見直しを行う。								予算額	
								目標値	
								1人/2人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり									
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進									
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進				(1) 家庭教育に関する学習機会の提供					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動を、学校と家庭との連携を強化して推進する。 学級PTAや参観日の話し合いの場で、家庭教育のあり方について考えるなど、家庭教育に関する学習の機会を多く持つ。										
平成28年度実績										
家庭学習の手引きや家庭学習がんばりカードで家庭学習の習慣化を図った。 PTA総会で家庭学習の推進を家庭に依頼し、家庭生活・学習リズムチェックシートを作成して、家庭学習の定着を図った。 地区別懇談会での保護者の要望にこたえ、学習の手引きを作成し、生徒及び各家庭に配布し、懇談会等で話した。									決算額	
									実績値	
									94%	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
家庭学習や基本的な生活習慣の重要性については理解されている。しかし、実行に移すことが難しい家庭もあるので、相談しながら進めていく必要がある。 学習の手引きについて、保護者に対する啓発が弱く、保護者に浸透しづらかったため、工夫が必要である。 学校・学年通信やホームページまたは一斉送信メールでの保護者連絡等により、学校のタイムリーな情報を発信することができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
学校行事や防災学習等の後に、振り返りカードを家庭に持ち帰らせて、親子で話し合う機会を設定して教育効果を高める。 学校行事を工夫し、保護者に参加してよかったと思ってもらえるよう運営を考える。 さらにホームページを充実させる。									予算額	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	28館	30館 (延べ60回)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用して思春期の子どもをもつ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。									
平成28年度実績									
【家庭教育講座】 実施公民館数 : 25館 講座実施回数 : 68講座 延べ時間数 : 125時間 参加者数 : 1,500人								決算額	
								443千円	
								実績値	
								23館	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施公民館数が、平成27年度から3館減少した。 講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になる。 職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
【家庭教育講座】 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 80講座 延べ時間数 : 130時間								予算額	
								614千円	
								目標値	
								30館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり									
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進									
施策の方向及び具体的施策	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進				(1) 家庭教育に関する学習機会の提供					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
小学校・中学校ごとに実施している学習の機会。人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざしている。テーマは、男女平等や命、共生、家庭生活、障がい、性など多岐にわたっている。方法も、講演、コンサート、公開授業など様々である。										
平成28年度実績										
学校名	月日	時間	内容	講師	参加者	決算額				
遊子小学校	11月16日(日)	9:30~11:45	「いのちの根っこにある人権」(講演)	繁樹義一さん	142人	42千円				
結出小学校	10月30日(日)	13:30~15:40	「みんな大事な子(道徳)」(公開授業)、「自分らしく輝こう」(講演)	酒井忠彦さん	23人	実績値				
番城小学校	12月4日(日)	10:10~11:30	「素敵なコミュニケーションを考えよう～友達とのかかわり方・親子とのかかわり方～」(講演)	玉井利江さん他	250人	100%				
二名小学校	12月4日(日)	9:00~11:20	「相手の気持ちを考え、ともに幸せに生きる」(講演)	山下美佐子さん	133人	進捗状況				
						5				
事業に対する評価・課題等										
各学校において、忙しい中、多様なテーマ・取り組みにより実施ができています。「示唆をたくさん伺えた」「年1回、心がリフレッシュする」「子どもも大人も楽しんで学べた」「忘れられない時間を過ごすことができました」等の感想が出ている。一方、教育・啓発のためには、保護者や地域住民の方の参加率の向上のための呼び掛け、運営方法や時期などの工夫をさらに図っていくことが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—				
平成29年度予定										
人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざした、各小学校・中学校ごとに実施している学習の機会であり、市内全小中学校(34校)それぞれで開催してもらう予定である。「その中で、男女共同参画に関する教育・学習の推進」に関するものを、年4回程度開催する。						予算額				
						40千円				
						目標値				
						100%				

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成28年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成28年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所等において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している									決算額
									0千円
									実績値
									100%
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成29年度予定									
前年度と同じ									予算額
									0千円
									目標値
									100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。 児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。 男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。									
平成28年度実績									
道徳を中心に、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性に関する学習を充実させた。 児童生徒を対象に定期的に「アンケート」を実施し、悩みや不安の把握に努めた。 生徒と教師が向き合う時間の確保に努め、生徒の悩みや願いが相談しやすい関係づくりに努める。								決算額	
								実績値	
								95%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
生徒指導情報を全教職員が共有し、全教職員体制で生徒指導に対応することができた。 発達段階に応じた性教育等、男女の違いや男女の協力の在り方について学習する機会を更に充実させる必要がある。 児童同士がお互いを認めたり教師が称揚の言葉をかけたりすることで、お互いを尊重する気持ちが育っている。 教職員がアンテナを高く張り、生徒のつぶやきに対しても対応できるようにしたが、全教職員での共通理解にはまだ至っていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
児童と向き合う時間やふれあう時間の確保に努め児童と教職員の信頼関係をより一層構築していく。 相手を思いやる心を育むとともに、ひとりひとりの良さや違いを認める教育を推進する。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課	470人	500人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
人権教育の推進にあたっては、その担い手である教職員の方々の資質向上が不可欠である。そこで、教職員一人ひとりが、確かな人権意識や人権感覚(男女共同参画の意識を含む)を身につけることが必要であることから、教職員を対象とした人権・同和教育研修会を年1回実施するものである。									
平成28年度実績									
「ハンセン病問題を考えるフォーラム」(教職員人権・同和教育研修会を兼ねる) 日 時 平成28年8月6日(土)13:00～ 会 場 コスモスホール三間 内 容 ハンセン病問題についての報告(宇和島市遠見子ども会、宇和島市高校生友の会)と対談(全国ハンセン病療養所入所者協議会森会長、大島青松園愛媛県人会本田氏、磯野氏、愛媛県人教協代表幹事米田氏) 参加者 700人								決算額	
								—	
								実績値	
								700人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
平成28年度は、「ハンセン病を考えるフォーラム」を教職員人権・同和教育研修会とした。療養所現地研修を通して学んだ子どもたちの、人権劇の披露や意見発表があり、対談もふくめて充実した内容となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
1 日 時 平成29年8月10日(木) 13:30～15:30 2 会 場 コスモスホール三間 3 対 象 教職員、幼稚園教諭、保育士、幼稚園・保育園・認定子ども園職員 4 講 師 長谷川博之 氏(NPO法人埼玉教育技術研究所代表理事・公立中学校教諭) 5 演 題 「教師の本気が子どもを変える」～教師の仕事はここまでできる 大人・子どもを変える超積極的指導～								予算額	
								317千円	
								目標値	
								500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。									
平成28年度実績									
認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する保育教諭・教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
一人一人のニーズにあった個別の教育支援計画を作成するなど、特別支援教育の充実を図る。 校内支援委員会において、全職員の共通理解を図り、より適切な支援ができるようにする。 一人一人の良さを生かす教育を推進する。								
平成28年度実績								
発達障がいや様々な障がいについての共通理解、効果的な支援の在り方について、更に研修を深めていく必要がある。 特別支援コーディネーターを中心に、特別支援教育の研修を行い、共通理解を図り、一人一人に合った支援を行った。 学習が遅れがちな生徒や希望者に対して、放課後に補充学習を行った。								決算額
								実績値
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
教職員の共通理解のもと、支援員とも協力して支援・指導にあたることができた。 教師自身が共通理解をするに留まっているため、今後研修を深め、生徒への対応策を検討していきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成29年度予定								
特別支援教育に関する研修を更に充実させ、ユニバーサルデザインの授業が行えるよう、教師の実力を高める。 インクルーシブ教育について研修を深め、授業力の向上に努める。								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。 キャリア教育の推進。 発達段階に応じた職業意識を育てる。 自己有用感を育てる。									
平成28年度実績									
多様な選択を可能にするために、学力向上を目指して補充学習に力を入れた。また、将来の夢について考える時間をとった。 地域の方との積極的な交流により、多様なものの見方や考え方を育てた。 職場体験学習をとおして、働くことの尊さを実感させた。								決算額	
								実績値	
								92%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
将来のために学ぶことや、働くことの意義を感じさせられる場面、機会を増やすことが大切である。 体験学習の充実を図り、将来について夢をもち、生活できる態度の育成に努める。 自分の将来について関心が高まり、将来の目標のために今何をするべきかを考えることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
体験活動や関係機関、地域の人材を有効に活用した学習を計画的に実施し、幅広い考え方ができるようにするとともに、自己有用感を育てる。 「総合的な学習時間」や「学級活動」の時間をとおして、生徒にいろいろな職業についての知識を身につけさせる。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり		
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進		
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】		100%						

事業の概要

幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。

平成28年度実績

幼稚園運営における男女の役割として、男女共同参画を積極的に推進できているとはいえないため、浸透するよう努める。	決算額
	0千円
	実績値
	0%
	進捗状況
	2

事業に対する評価・課題等

幼稚園運営については、主に女性の役割となっている現状に変化はあまり見受けられないため、男性の参画の推進について効果的な啓発方法を探り、啓発回数等を増やすよう努めなければならない。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

平成29年度予定

啓発および周知の回数を増やす	予算額
	0千円
	目標値
	100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり		
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進		
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。保護者や地域の人々と連携した学校づくり。									
平成28年度実績									
学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。学校評価アンケート、学校関係者評価委員会ほか、地域の方々との交流の中で、様々な意見を参考にした。								決算額	
								実績値	
								95%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
教職員一人一人の個性が発揮され活気ある職場となった。PTA活動への父親の参加が増え、男女が協力して活動することができた。学校関係者評価委員会において、課題を明確にし、具体的な改善や課題解決に取り組んだ。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
保護者や地域の声をしっかり取り入れ、多様な考えや意見を取り入れたPTA活動、学校づくりの推進。通信・ホームページでの情報発信に付け加え、地域ボランティア活動に取り組む。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり		
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進		
施策の方向及び具体的施策	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(4) 教育関係者への研修の推進	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
男女共同参画に関わる研修の充実。 教職員の資質・能力の向上、各種研修会への参加の充実。									
平成28年度実績									
男女性差なく研修の機会が与えられており、指導力、人間的魅力を高めている。 セクハラ・パワハラ・アンガーマネジメント・LGBTなど多様な研修を行い理解を深めた。 校長を除く全教職員で研究授業を行い、資質・能力の向上に努めた。									決算額
									実績値
									92%
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
研修会への積極的な参加により、実務能力が高まり、校務に生かすことができた。 各種研修の成果を校内研修で所属職員に還元し、資質能力の向上につなげることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成29年度予定									
研修会に自主的に参加し、教職員として、また人間としての資質・能力の向上を図る。 長期休業中に、スクールカウンセラー等を講師とした校内研修の実施を計画している。 研究授業・校内研修を充実させ、更に授業力の向上を図る。									予算額
									目標値
									100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
男女共同参画出前講座	企画情報課	0回	5回					
事業の概要								
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。								
平成28年度実績								
日 時:平成29年3月19日(日) 10:00~12:15 演 題:「第6回宇和島市女性大会」 講 師:遊子川地域活性化プロジェクト 事務局 久保田 学 氏 企業組合遊子川ザ・リコピンズ 代表 辻本 京子 氏 申請者:宇和島市女性団体連絡協議会								決算額
								12千円
								実績値
								1回
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画に関する幅広いテーマでの出前講座を開催することで、男女共同参画について団体等が考えるきっかけづくりができ、理解を深める事ができた。ただし、多く利用いただくためにも周知に力を入れる必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
昨年度と同様に広報への掲載、関係団体へのチラシ送付等により事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。								予算額
								60千円
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
自治会別人権・同和問題学習課	人権啓発課	19回	19回	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。このような状況の中で、心通い合う明るい地域を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら、色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。								
平成27年度実績								
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加	謝礼		決算額
地区別人権・同和学習会(吉田)	1月23日 13:50～15:30	吉田小学校	「出会いと表現」～腑に落とす人権学習～	大湾昇 さん	57人	謝金総額 200,000円		476千円
	1月24日 13:50～15:30	喜佐方小学校			50人			
	1月25日 13:55～15:35	奥南小学校			32人			
	2月16日 13:00～14:30	立間小学校			63人			
	2月17日 13:35～15:05	玉津小学校			38人			
であい・ふれあい・みんなの人権講座(三間)	10月3日 19:00～21:00	則集会所	差別の現実を深く理解し、自分の問題として考えることのできる学習活動を実施	三間町人権教育推進委員(32人6班体制)	201人	謝金総額 276,000円		実績値
	10月4日 19:00～21:00	成家集会所						21回
	10月6日 19:00～21:00	黒井地集会所						進捗状況
	10月7日 19:00～21:00	大藤集会所						5
	10月11日 19:00～21:00	戸雁集会所						進捗状況
	10月13日 19:00～21:00	土居中集会所						
	10月14日 19:00～21:00	迫目集会所						
	10月17日 19:00～21:00	古藤田集会所						
	10月13日 19:00～21:00	務田集会所						
	10月14日 19:00～21:00	是延集会所						
	10月17日 19:00～21:00	大内集会所						
	2月1日 19:00～21:00	三間中間集会所						
		兼近集会所						
		黒川集会所						
		音地集会所						
	増田集会所							

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

平成29年度予定	
地域別人権・同和教育学習会(吉田) 開催予定:平成30年1月～3月 対象者:各地区の住民、小学校5、6年生 会 場:各地区小学校か地区公民館 目 的:同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、あらゆる差別を解消する意欲と実践力を養う。	予算額 832千円
であい・ふれあいみんなの人権講座(三間) 開催予定:平成29年10月10日～10月20日 19:00～21:00(14自治会)	目標値 19回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(2) 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,320人	1,500人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。									
平成28年度実績									
						決算額			
事業名	実施日	会場	内容	講師	参加	1,251千円			
人権を考える市民の集い	10月8日	和霊小学校	講演「弁当の日がやってきた」	竹下和男さん	500人				
人権をまもる町民の集い	2月10日	吉田公民館	コーラス、人権劇、講演	森和男さん他	330人	実績値			
三間町人権あったかコンサート	11月17日	コスモスホール三間	朗読、演奏、人権劇、コンサート	monさん	600人	1,780人			
笑顔の集い in つしま	11月9日	津島中学校	人権コンサート	アマデウス大西さん	350人	進捗状況			
						4			
事業に対する評価・課題等									
どの「集い」も、講演・コンサート・劇や演奏など工夫が凝らされている。それらを通して、人権について考える機会、理解を深める機会、意識する機会となっている。当事者の体験談や語りからは、勇気と感動をもらったという声や涙する人も多く、一人ひとりの胸に人権の大切さを伝えることができる。今後も、啓発効果をより高めるために参加者を増やしていけるような企画や広報の工夫が必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5			
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5			
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5			
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4			
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4			
平成29年度予定									
						予算額			
事業名	実施日	会場	内容	講師		1,332千円			
人権を考える市民の集い	12月3日	城南中学校	未定	未定					
吉田町人権をまもる集い	2月9日	吉田公民館	未定	川口泰司さん		目標値			
三間町人権あったかコンサート	12月8日	コスモスホール三間	未定	未定					
笑顔の集い in つしま	11月14日	津島中学校	講演	伊藤真波さん		1,500人			

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)				
臨時託児所設置事業	企画情報課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
子育て中の市民の社会参加を支援するため、市が行うイベントや各種会議等に臨時託児所を設置します。							
平成28年度実績							
平成28年8月20日(土) 宇和島市男女共同参画講演会時臨時託児所 4名利用						決算額	
						実績値	
						1回	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
子育て中の方も気兼ねなくイベント等に参加できるよう臨時託児所を設置したが、今年は4名の利用にとどまった。子育て世代の方に参加していただくためには必要。他課の事業においても積極的に利用してもらいたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成29年度予定							
特に予定なし						予算額	
						40千円	
						目標値	
						-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
「宇和島市生涯学習推進計画」を基本に、生涯学習推進体制の整備をはじめ、生涯学習社会を支える人づくりに努めるとともに、市民の学習ニーズを把握しながら、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。									
平成28年度実績									
【生涯学習センター】 1. 第24回生涯学習うわじまフェスティバル(参加人数) ①「出張！ゴルゴ塾 命の授業」:1,198人 ②第19回宇和島文学歴史講座:153人 ③第13回宇和島名作劇場:344人 ④愛大探検隊:17人 2. 市民講座(実施人数) ①パソコン講座:260人 ②クラフトバッグ教室:40人 ③光る泥だんご作り講座:20人 ④布で作る季節の飾り講座:104人 ⑥クリスマスリース講座:51人 ⑦ヨーガ体験教室:92人 ⑧ゆかた着付け教室:16人 ⑨小中学生将棋教室:20人 ⑩陶芸教室:20人 他								決算額	
								2,146千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
『出張！ゴルゴ塾～』においては、タレントのゴルゴ松本氏を講師に迎え、漢字や言葉に独自の視点から意味を持たせ、生きるということについて熱く語りかけ、会場とやり取りをする授業に、市民からは「ライブで伝わる感動を得た」等多くの好評を得た。社会教育の取り組みの一つとして、青少年の健全育成について市民一人一人が考えるヒントを得る機会になったと思われる。市民講座についても、市民の幅広いニーズに応えられるような事業展開ができたものとする。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成29年度予定									
28年度と同様のラインナップに加え、受講生からの要望を広く取り入れた講座・教室を開催予定								予算額	
								3,721千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり	
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
施策の方向及び具体的施策	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(4) メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
それぞれの個人が、さまざまな情報について取捨選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。メディア・リテラシーの向上のための学習機会を確保する。									
平成28年度実績									
宇和島市が作成した「宇和島SNS学習ノート」を児童の学習に活用した。研修会や職員階を利用し、メディアリテラシーの研修を行った。スマートフォン、携帯電話、ブログやラインの利用方法やマナーについて徹底を図った。新聞・テレビ・インターネット等のメディアリテラシーについて、社会科や技術家庭科、総合的な学習の時間等に指導した。また、スマートフォン、携帯、ブログやラインの利用方法やマナーについて、生徒指導主事を中心に生徒に周知した。									決算額
									実績値
									93%
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
教職員の能力の差が大きく、研修内容の深化に個人の温度差を感じている。保護者の情報モラルの低下を感じる。継続した啓発が必要である。教職員の能力差が大きく、最低限の研修になることが多い。生徒一人一人の学習が適切に実施され、活用能力の向上につながった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成29年度予定									
NTTドコモによる「スマホ・ケータイ安全利用教室」を参観日に実施し、児童と一緒に保護者も学習する。生徒のスマートフォンや携帯電話の利用について把握し、実態に応じた情報モラル教育を実施する。									予算額
									目標値
									100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	5.7%	5.0%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
平成23年度における一般職員(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は27.8%であり、女性管理職(課長補佐級以上)の割合は4.7%である。目標値だった3.5%はクリアできたが、今後においても、職員数が減少していくことで、管理職員数自体も減少することが予測される中、女性管理職割合5%を維持し、政策・方針決定過程への女性の参画促進を推進する。										
平成28年度実績										
管理職123人のうち女性職員7人 5.7% ＜内訳:部長8人(うち女性1人)、課長級39人(うち女性0人)、課長補佐級76人(うち女性6人)＞										決算額
										-
										実績値
										5.7%
										進捗状況
										3
事業に対する評価・課題等										
目標値は上回っているが、今後においても女性管理職の登用を進めていく方針であり、各種研修への参加やジョブローテーションによる多様な職務経験の付与等により、女性職員のキャリアアップを図ることが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
○平成29年度(H29.4.1現在) 管理職117人のうち女性職員7人 6.0% ＜内訳:部長9人(うち女性1人)、課長級38人(うち女性1人)、課長補佐級70人(うち女性5人)＞										予算額
										-
										目標値
										5.0%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。										
平成28年度実績										
○県内研修 県研修所:ステージアップ研修 受講者18人(うち女性職員1人) 県研修所:階層別研修 受講者18人(うち女性職員4人) 市町振興協会 受講者1人(うち女性職員1人) ○県外研修 市町村アカデミー 受講者7人(うち女性職員0人) 国際文化研修所 受講者1人(うち女性職員1人)										決算額
										実績値
										7人
										進捗状況
										3
事業に対する評価・課題等										
育児等により女性職員の宿泊型の研修参加が困難な場合もある。個々の事情も踏まえながら参加を促進したい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
研修参加者に占める女性職員の割合を20%程度(28年度15.6%)にしたい。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり									
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進									
施策の方向及び具体的施策	1 市職員の能力開発・登用等の推進									
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
計画的な人事異動の実施	総務課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。										
平成28年度実績										
○平成28年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 235人(異動率33.6%) うち女性職員 66人(28.1%)										決算額
										-
										実績値
										-
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
定期人事異動の際、男女を問わず、若手職員は採用後10年間で「窓口部門」「管理部門」「事業部門」の3部門を経験できるよう配慮しているが、中堅職員の配属先についてもキャリアアップに繋がるよう配慮する必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
○平成29年4月定期人事異動の状況 病院局職員(事務職以外)及び県派遣職員を除く異動者 229人(異動率33.3%) うち女性 74人(32.3%)										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課	19%	35%	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。								
平成28年度実績								
【H28.4.1現在の女性の登用率】 ○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性のいる委員会/委員会数)、7/64(女性委員数/総委員数)→女性比率10.9% ○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会 30/38(女性のいる委員会/委員会数)、159/739(女性委員数/総委員数)→女性比率21.5% ○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等 15/22(女性のいる委員会/委員会数)、55/242(女性委員数/総委員数)→女性比率22.7%							決算額	
							-	
							実績値	
							21.1%	
計21.1%							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ登用の促進を図っていく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成29年度予定								
H29.4.1現在の女性の登用率については現時点で未調査							予算額	
							-	
							目標値	
							35%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	2 各種審議会等における女性の参画促進	(1) 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	33%	38%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票当日及び期日前投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成28年度実績									
参議院議員通常選挙	投票日(H28.7.10)	152人中	19人	12.5%	決算額				
	期日前投票	176人中	111人	63.1%					
	全体(期日前～投票当日)	328人中	130人	39.6%	実績値				
					40%				
					進捗状況				
				3					
事業に対する評価・課題等									
今後とも女性立会人を増員していきたいと思います。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4				
平成29年度予定									
宇和島市議会議員選挙・宇和島市長選挙					予算額				
					目標値				
					43%				

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課							
事業の概要								
女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。								
平成28年度実績								
女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業分野に積極的に関わっていくための活動を展開した。各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。								決算額
								実績値
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成29年度予定								
今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(1) 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。								
平成28年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								決算額
								-
								実績値
								2回
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課							
事業の概要								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
平成28年度実績								
女性の新規登用なし。 (条例で規定している委員の構成の中に、女性の役職者等がないため。)								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
国民保護協議会、防災会議ともに法律及び基本法をもとに、市の条例で委員の構成について規定しているため、各種組織等の役職者に女性が就かなければ変更は難しい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課	19%	30.0%						

事業の概要

一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。

平成28年度実績

廃棄物減量等推進員(全体)・・・126名 うち女性・・・24名 割合・・・24/126 = 19% 内訳 30代・・・ 1名 60代・・・ 4名 40代・・・ 0名 70代・・・11名 50代・・・ 4名 80代・・・ 4名	決算額
	41千円
	実績値
	19%
	進捗状況
	3

全体数に対する女性の割合は18%である。
 年齢層も、30代1名、50代4名、60代4名、70代11名、80代3名という内訳になっている。
 推進員の業務については、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育て、仕事に忙しい20代～40代の割合が低いことが見受けられる。子育てや仕事から離れた60代～70代の割合が高い。時間的制約の多い世代(20代～40代)の参加者確保が課題である。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

平成29年度予定

廃棄物減量等推進員(全体)・・・114名 うち女性・・・21名 割合・・・21/114 = 18% 内訳 30代・・・ 0名 60代・・・ 4名 40代・・・ 1名 70代・・・ 9名 50代・・・ 4名 80代・・・ 3名	予算額
	41千円
	目標値
	18%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課	13%	25.0%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進についても協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資する事を目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。									
平成28年度実績									
[美化運動推進委員会における女性の登用状況] 委員8名の内女性1名(登用率12.5%)、会長:宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) [会議の開催状況] 平成28年7月6日(水)美化運動推進委員会開催(議事) ○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について ○環境美化推進を図るための団体・個人へのごみ袋支給 ○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について ○美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について 平成28年11月18日(金)美化表彰式								決算額	
								-	
								実績値	
								13%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○委員会は各団体の代表で構成されているため、男性である場合が多い。 ○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加いただいている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成29年度予定									
○美化運動推進委員会における女性の登用状況は28年度と同様 ○美化推進活動については29年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	3 企業・地域団体等における女性の参画促進	(2) 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
まちづくり女性会議の設立	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成28年度実績								
定例会の開催(月1回) 宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回 5,000部) 「海の恋人まつり」主催。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・それぞれの立場からまちづくりについて真剣に考え取り組んでいる。 ・持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回 5,000部) ・「宇和島べっぴん祭り2017」開催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(1) 地域社会での男女共同参画意識の啓発

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
意識啓発促進事業	生涯学習課							
事業の概要								
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう、公民館の広報活動を通して意識啓発を図る。								
平成28年度実績								
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額
								0千円
								実績値
								—
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成29年度予定								
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額
								0千円
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(2) 男性の地域活動への参画促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	4館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成28年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 21回 参加者数 : 263人(うち、男性200人)								決算額	
								33千円	
								実績値	
								6館	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
開催公民館数及び実施回数ともに平成27年度よりも増加した。 公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢が依然消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成29年度予定									
【男性料理教室】 開催公民館数 : 6館 開催回数 : 25回								予算額	
								40千円	
								目標値	
								6館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	409組織	500組織	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。								
平成28年度実績								
・平成29年3月31日現在 自主防災組織409組織(組織率90.2%) ・自主防災組織による防災訓練 22回 187組織参加 ・自主防災組織結成支援事業補助金支給数 5組織(防災資機材整備) ・自主防災組織育成事業(防災資機材整備)								決算額
								2, 162千円
								実績値
								409組織
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
この事業は防災組織の育成、防災活動の積極的参加の推進であり、男女の割合等の区別はないが、組織の代表者の女性の比率は少なく、同様の事業である防災士の確保・育成においても、平成29年3月31日現在で、448人が防災士として認証登録しているが、その内女性は51人である。各種機会を通じて防災活動においての女性の参加を働きかけたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
自主防災組織の必要性和防災意識を高めるため防災訓練・研修を実施し、その中で、災害時において女性の役割・必要性を説明し、自主防災組織・防災士の女性の割合を高めていく。								予算額
								2, 500千円
								目標値
								500組織

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
花いっぱい運動	生活環境課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・除草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。									
平成28年度実績									
〔花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)〕 (旧市内)中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ、宇和津校区老人クラブ連合会、 、宇和島市社会福祉協議会、保田自治会、ハッピーサロン島津ほか (旧津島)増穂老人クラブ、若葉会、於泥いさいきサロン、はまゆう会、てんやわんや王国、連合婦人会津島支部ほか (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本町会、吉田商工会本町会、 白浦三つ葉会、吉田町手をつなぐ育成会他 (オレンジロード分)藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、富 士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設、松広造園								決算額	
								2,397千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいており、市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性の方が多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成29年度予定									
平成29年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。								予算額	
								2,373千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「Beppin塾」を設立。								
平成28年度実績								
定例会の開催(月1回) 宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回 5,000部) 「海の恋人まつり」主催。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・それぞれの立場からまちづくりについて真剣に考え取り組んでいる。 ・持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
・定例会の開催(月1回) ・宇和島まち通信「Beppin」発行(年2回 5,000部) ・「宇和島べっぴん祭り2017」開催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(3) コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
青少年活動振興事業	生涯学習課	21,922人	20,000人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。									
平成28年度実績									
【事業】 総数：111事業（市民運動会、納涼祭を除く） 【内容】 ①スポーツ・レクリエーション活動（子どもスポーツ大会、クロッケー大会等） ②文化活動（虫送り、門松作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】 総数：21,466人								決算額	
								1,556千円	
								実績値	
								21,466人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
地域の公民館が、愛護会等の社会教育関係団体と連携し、青少年の体験活動や世代間交流の事業を行っているが、団体の活動が縮小する中で、事業内容も低下の傾向にある。このため、地域総ぐるみで青少年の育成活動に取り組むための枠組みが必要とされている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
【事業】 総数：115事業 【内容】 ①スポーツレクリエーション活動 ②文化活動（虫送り、しめ飾り作り等） ③自然体験活動（野外活動等） ④その他の体験活動（地域清掃活動、環境美化活動等） 【参加者】 総数：21,000人								予算額	
								1,390千円	
								目標値	
								21,000人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
体育施設等の公共施設について、インターネットを使ってオンライン予約や予約状況の確認ができるようシステムを整備し、利用者の利便性向上を図った。								
平成28年度実績								
・システム整備済(平成22年9月) 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額
								—
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
								予算額
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
集会所改修補助事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域住民のコミュニティ活動の場となる集会所において修繕を必要とする場合に補助金を交付するもの。									
平成28年度実績									
補助申請件数 11件								決算額	
								13,958千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
修繕及び整備を行うことで、年代や男女を問わず地元住民の使用するコミュニティ施設として永く使用できる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成29年度予定									
総合戦略の地域コミュニティ施設整備事業として予算を計上。								予算額	
								6,500千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
市有施設における空きスペースの有効活用	財政課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
市有施設の効率的な運用を図り、空きスペースについては、コミュニティ活動への場の提供の可能性を検討します。								
平成28年度実績								
具体的な実績なし							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							-	
事業に対する評価・課題等								
空きスペースの有効活用については、継続して検討していく必要がある。 場の提供を求めているコミュニティ活動の存在等、実態把握が必要。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成29年度予定								
具体的な予定なし。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(4) コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。								
平成28年度実績								
平成28年度売上は施設全体で1,146,769千円、前年度対比102.1%であった。レジ通過客数においても、1,238,865人を記録し、前年度対比100.6%となり、7年連続100万人越えを達成した。 フリーマーケット、周年記念イベントや自主企画イベントなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。 特に、自主企画イベントにおいて女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数11人(総人数14人)								決算額
								-
								実績値
								11人
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。 また、パン工房みなみや、企業組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:11人(総人数15人)								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	4 地域社会への男女の参画促進	(6) 男女共同参画推進団体等のネットワークづくりの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
男女共同参画推進団体連携事業	企画情報課			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画推進団体相互の連絡協調と連携の強化を図ろうとするものである。								
平成28年度実績								
宇和島市女性団体連絡協議会の役員会・理事会・総会等における連絡協調を図る。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
宇和島市女性団体連絡協議会開催の各種会議等において、男女共同参画についての啓発等を行うとともに、より一層の協力体制を築いていく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成29年度予定								
例年同様連絡協調を図っていく。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(1) 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
ホームページへのアクセス件数	総務課	1,159件/日	1,800件/日	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。									
平成28年度実績									
平成27年10月の市ホームページリニューアル後も、見やすく、分かりやすいホームページになるよう、情報の整理を継続した。 トップページ閲覧者数:1,299件／日								決算額	
								実績値	
								1,299件／日	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
より多くの方に閲覧してもらえるように、引き続き情報発信のあり方について検討を進める。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成29年度予定									
アクセシビリティに留意し情報の整理を行い、誰もが利用しやすいホームページを目指す。								予算額	
								目標値	
								1,800件/日	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(2) 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
パブリックコメントを求めた件数	総務課	4件/年	7件/年	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。									
平成28年度実績									
市民からの意見が少なく、十分な意見の反映ができていない。								決算額	
								-	
								実績値	
								8件/年	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
引き続き、パブリックコメント制度の活用を進める。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成29年度予定									
引き続き、パブリックコメント制度の活用を進める。								予算額	
								-	
								目標値	
								7件/年	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(3) ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
議会インターネットライブ中継	議会事務局							
事業の概要								
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。								
平成28年度実績								
3月、6月、9月、12月の本会議を、宇和島ケーブルテレビ(株)の協力のもと、リアルタイムで放送した。								決算額
								—
								実績値
								年4回
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
インターネットにより、家庭等で議会がリアルタイムで傍聴できることで、より多くの市民等に情報発信できる。議会に関心を持っていただくために必要なことである。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成29年度予定								
引き続き実施する。								予算額
								—
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進	
施策の方向及び具体的施策	5 市政への関心と高揚	(4) 議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	0回/年	1回/年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
議場において、合唱などのミニコンサートや模擬議会など、議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。									
平成28年度実績									
実績なし								決算額	
								—	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								—	
事業に対する評価・課題等									
広く市民に開かれ親しまれる議会を目指すことは、議会改革の中でも重要なテーマであるため、工夫をして取り組んでいく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成29年度予定									
実施を検討する。(予算化はしていない。)								予算額	
								—	
								目標値	
								1回/年	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(1) 就業環境の整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成28年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								-
事業に対する評価・課題等								
女性の社会進出が進んでおり、役職に女性が登用されつつある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(1) 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
院内保育所の運営	病院局 (宇和島病院)							
事業の概要								
当院に勤務する医師や看護師、各種医療従事者に対し働きやすい環境を整えるための一環として、病院隣接地において院内保育所(さくら保育園)を設置運営している								
平成28年度実績								
乳児又は幼児を多数受け入れ、雇用主の立場で子育てを支援している。 参考) ■利用職員数 27.25人(327人/12月) ■1日平均利用園児数 32.19人(定員:50人) ■開所日数 293日								決算額
								54,371千円
								実績値
								1施設
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
当保育園は病院に隣接しているため利便性が良く、且つ保育サービス等に関する保護者からの評判も良いため、現在多数の職員が利用している。 今後の課題の一つ挙げるとすれば、「病時保育や病後時保育、夜間保育の実施」であるが、必要保育士の確保(特に夜間保育)が厳しい状況に加え、施設改修等も必要となるため実施は容易ではない。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成29年度予定								
質の高い保育サービスを提供するために、必要な保育士数の維持や保育環境の向上に努める。								予算額
								49,550千円
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(2) 雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。								
平成28年度実績								
事業受託件数 : 2,949件 就業実人員 : 304人 就業延人員 : 24,739人								決算額
								14,000千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成29年度予定								
事業受託件数 : 3,400件 就業人員 : 430人 就業延人員 : 25,000人								予算額
								14,000千円
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(2) 雇用機会の確保と雇用の促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課							
事業の概要								
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。								
平成28年度実績								
平成26年度末をもって事業終了の為、実績なし。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								-
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保		
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(3)	男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
従来から男社会と考えられていた、農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。									
平成28年度実績									
研修等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
6次産業化の取り組みのための研修会等を通じ、女性のネットワークの構築を図り、女性が積極的に農業の場で活躍する機会を設けることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
引き続き、あらゆる機会を捉えて、女性の参加を推進していきたい。								予算額	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり		
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保		
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(3) 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めようとするものです。								
平成28年度実績								
漁業協同組合関係団体等へ男女共同参画関係のイベント等の告知を実施した。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
イベント参加には協力の意向であったが、啓発不足であった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
男女雇用機会均等法等、労働に関する各種法律について、事業所及び各種団体等への啓発に努めたい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	1 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進	(10) 市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課							
事業の概要								
市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション(積極的改善措置)、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など)の評価について、その可能性を検討します。								
平成28年度実績								
平成29・30年度宇和島市建設業者格付事務取扱要領において、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に規定する育児休業制度を就業規則で定めている建設業者に対しては、格付の加点要素としている。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
平成29・30年度の市内土木・建築工事登録業者107者のうち、「就業規則への育児休業制度」を規定している業者は45者となっており、格付けの加点要素であることから、今後「就業規則への育児休業制度」を規定する業者の増加が期待できる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
具体的な予定なし。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(1) 市職員への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)				
市職員男女共同参画研修会	企画情報課			①充実		②継続	③新規
事業の概要							
男女共同参画社会形成促進のため、関係各課等で様々な施策を行っており、男女共同参画社会の実現のため、市民の模範となるべき市職員の知識向上を図るため研修を行うもの。							
平成28年度実績							
愛媛県が実施する男女共同参画推進支援事業「市町男女共同参画講座」を利用し実施。 日 時:平成28年12月8日(木) 13:30～15:00 場 所:市役所2階大会議室 講 師:公益財団法人 えひめ女性財団 常務理事 越智 やよい 氏 演 題:「女性活躍推進が目指すもの～両立支援から働き方改革～」 参加者:市職員92名							決算額
							-
							実績値
							-
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
市職員を対象とした研修を開催し、宇和島市における男女共同参画をより一層推進する必要がある。今後も県の制度を活用し啓発を行っていききたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成29年度予定							
愛媛県実施の男女共同参画推進支援事業を活用し実施希望。							予算額
							-
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員のセクハラ被害相談への対応	総務課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。									
平成28年度実績									
人事院の「セクシャル・ハラスメントに関する苦情相談に対応するに当たり留意すべき事項についての指針」等を参考に相談対応している。 (28年度の相談件数:0件)									決算額
									—
									実績値
									—
									進捗状況
									2
事業に対する評価・課題等									
相談の受付は人事担当職員2名、保健師1名、教育委員会職員1名で対応している。適切に対応できるよう、専門的知識の習得や相談員同士の連携も含め、相談体制の充実を図る必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—
平成29年度予定									
セクシャル・ハラスメントのみならず、ハラスメント全般について適切な対応ができるようなマニュアル作成を検討したい。									予算額
									—
									目標値
									—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
セクハラ相談窓口設置	総務課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。									
平成28年度実績									
「宇和島市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」に基づき、セクハラも含めたハラスメント全般についての相談窓口を設置している。									決算額
									—
									実績値
									—
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
担当者の育成を行うとともに、相談の対象となる事例等を周知することにより、相談しやすい環境の整備を図ることが必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—
平成29年度予定									
相談窓口(4名)については庁内掲示板により周知しており、メール等で相談受付している。									予算額
									—
									目標値
									—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2)働きやすい環境づくりとセクシャル・ハラスメントの防

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	7%	10%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成28年度実績									
参議院議員通常選挙 開票事務従事者 75名中女性職員5名 (女性の占める割合 6.67%)									決算額
									実績値
									7%
									進捗状況
									2
事業に対する評価・課題等									
今後も国の選挙執行経費が減額されることが予想されるため、開票事務従事者の増員はますます困難な状況である。従って、女性職員だけを増員していくことは困難な状況となっている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成29年度予定									
宇和島市議会議員選挙・宇和島市長選挙									予算額
									目標値
									10%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保	
施策の方向及び具体的施策	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進	(2) 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局							
事業の概要								
病院局の各施設(医療行政管理部、3病院、2老健)に、セクシャルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。								
平成28年度実績								
病院局全職員に対して、書面や院内ネットワークを活用して、ハラスメント相談窓口の設置等について周知を行い、問題解決に向けて相談しやすい環境づくりに努めた。 平成28年度における相談実績はなし。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
ハラスメントの防止及び問題が生じた場合に、迅速かつ適切な対応ができるよう病院局としての環境・体制の確立に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
相談窓口の周知に加え、ハラスメント防止のための研修についても検討していくこととしている。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(1) 農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
家族経営協定締結の支援	農林課							
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。								
平成28年度実績								
家族経営協定締結数：96家族 ※新規締結は、3家族								決算額
								実績値
								左記参照
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、妻や後継者も経営参画することができている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
1家族新規で締結予定。 今後も家族経営協定締結を推進していきたい。								予算額
								目標値

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(2) 農業委員会等への参画支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
農業委員への女性の参画促進	農業委員会	4名	4名	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
現在宇和島市農業委員会農業委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている。(議会推薦枠)平成28年4月1日には法改正が施行されたが、29年10月31日に現在の農業委員の任期が満了となるまでは、現在の体制で行う。どちらも推薦、募集を実施するが、農業委員の任命は、年齢や性別に著しい偏りが生じないよう、市町村長に配慮が求められている。									
平成28年度実績									
現在宇和島市農業委員会農業委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている。(議会推薦枠)平成28年4月1日には法改正が施行され、農業委員は公選制を廃止し、市町村長による任命方式へ変更になり、農業委員とは別に担当区域における農地等の利用の最適化推進のための現場活動を行う農地利用推進委員が新設された。農地利用最適化推進委員は農業委員会が委嘱する。29年10月31日に現在の農業委員の任期が満了となるまでは、現在の体制で行う。								決算額	
								実績値	
								4名	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
平成26年11月改選時に、人数の上では、数値目標の4名を達成しているものの、公選からの選出には至らなかった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
平成29年11月1日からは新制度に基づく農業委員を任命することになるが、人数の現状維持を確保するとともに引き続き増員を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								4名	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課							
事業の概要								
宇和島市地域情報ネットワーク施設の完成により、採算性の問題等により民間通信事業者による整備が困難だった地域でも高速インターネットの利用ができるようになり、情報通信格差是正を実現した。引き続き、施設指定管理者と共に、安定かつ利用しやすいサービス提供を継続します。								
平成28年度実績								
※平成21年度に民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額
								0千円
								実績値
								100%
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
								予算額
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島市の農山漁村において、農漁家生活の研究と農業改良を学習実践している女性の自主的なグループが、情報や技術等を研究しあい、グループの健全な発展を図っている。								
平成28年度実績								
研修会の開催や地産地消活動、食文化の伝承・普及活動を行った。主な活動として、 ・グリーンツーリズム先進地視察 ・えひめ国体リハーサル大会で鯛そうめん提供 ・わくわく交流フェスタ(宇和島市・鬼北地区生活研究協議会交流大会) ・えひめ食文化普及講座 6回 ・愛媛県農山漁村ふるさとづくり推進大会参加 ・機関誌の発行								決算額
								370千円
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
女性農業者として自主的、積極的に活動している。 今後は、メンバーの高齢化と共に活動が衰退していかないように、新たな会員の勧誘などを指導していきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
同様の活動を展開するとともに、えひめ国体でのおもてなし料理の提供を行う。								予算額
								350千円
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
宇和島地域ブランド化事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
真珠を核とした宇和島地域のブランド化に取り組み、地域産業の活性化と交流人口の拡大を目指す。								
平成28年度実績								
女性団体の有志による、企業組合が継続運営されている。 企業組合が提供しているご当地エステ「パールエステ」が順調に事業を継続している。								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								-
事業に対する評価・課題等								
女性が中心となり、地域の活性化に取り組む中で、企業組合を立ち上げ継続して事業を行えていることは大きな成果である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
パールエステのますますの普及拡大を図る。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
生産技術向上や水産加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行うものである。									
平成28年度実績									
実績なし									決算額
									-
									実績値
									-
									進捗状況
事業に対する評価・課題等									
-									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成29年度予定									
事業予定無し									予算額
									-
									目標値
									-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進	(4) 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。								
平成28年度実績								
平成28年度 農林漁業振興事業資金利子補給金								決算額
								34,051千円
漁業共同化資金 167,537円、漁業経営維持安定資金 280,766円								実績値
漁業近代化資金 16,605,826円								左記参照
漁業者緊急支援資金 15,942,681円								進捗状況
真珠養殖経営特別対策資金 10,841円								—
漁協経営改善推進資金 1,043,492円								
事業に対する評価・課題等								
景気の低迷は今後とも長期化することが予想され、漁業を取り巻く環境は厳しい状況にあるため、資金の返済方法(回数、金利)等の変更を要すると思われる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成29年度予定								
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その進捗に資する。								予算額
								—
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立	
施策の方向及び具体的施策	1 農林水産業、商工業などの自営業における 男女共同参画の推進	(6) 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
シーカヤック関連事業	商工観光課	24回	24回	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
体験型観光メニューとして、シーカヤック事業を実施することにより、交流人口の拡大と観光振興を図る。									
平成28年度実績									
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催した。								決算額	
								80千円	
								実績値	
								24回	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
利用者・クラブの活動メンバーともに女性の参画がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成29年度予定									
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催する。								予算額	
								80千円	
								目標値	
								24回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(1) 国際ボランティア養成講座の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
中国象山県との交流事業(中国語講座開催事業)	商工観光課	44人	50人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
中国象山県との友好交流の一環として、宇和島市国際交流員を講師とし、週1回公民館で開催するものであり、市民が語学を学ぶことにより相互理解や友好親善が推進されることを目的としている。									
平成28年度実績									
中国語講座 講師 王 姿妍 週1回(木)19:00～21:00 吉田公民館で開催 開催実日数43日(初級・中級の2講座実施) 受講登録者数 41名(男21名、女20名) 延べ受講者数1,396名								決算額	
								12千円	
								実績値	
								41人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
参加者の多くは中国交流に大変熱心であり、象山県からの技術研修生と積極的な交流を図る等活発に活動している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
受講生が継続的且つ楽しく語学を学べるように、テキストのみでなく、絵付きカードの使用や象山県研修生等を参加させて、生きた中国語を実感させる。								予算額	
								12千円	
								目標値	
								50人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(2) 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
ハワイ交流事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
国際交流団体や住民との連携を深め、国際化に対応した地域づくりの活性化を図る。 愛媛とハワイの子供たちが一堂に会し、交流の意味を込めた野球大会を隔年でハワイ、愛媛県(松山・宇和島)で開催されている。 また、えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えとともに、姉妹都市ホノルル市との友好関係をより深める目的もある。								
平成28年度実績								
第15回 愛媛・ハワイ少年野球交流大会 開催 ハワイと愛媛県で持ち回り(隔年)で実施。平成28年度は宇和島市で交流少年野球大会歓迎レセプションを開催した。								決算額
								589千円
								実績値
								-
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
愛媛とハワイ間の恒例行事となっており、えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えとともに、姉妹都市ホノルル市との友好関係をより深めることに貢献している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成29年度予定								
ハワイと愛媛県で持ち回り(隔年)で実施するため、平成29年度はハワイで開催。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり	
推進方策	4 国際交流・協力の推進	
施策の方向及び具体的施策	1 国際交流の充実及び国際感覚の向上	(2) 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
日韓友好支援事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
【目的】 国際感覚を持った有為な人材育成に寄与するとともに、国際親善、国際交流を推進する。								
【内容】 宇和島市内の小学生と、韓国浦項市の小学生がお互いの国を訪問して、ホームステイや交歓会を行うことにより相互理解と日韓親善を深める。								
平成28年度実績								
中止(国際情勢や日韓の外交上の都合により)								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
国際情勢や日韓の外交上の影響を受けやすく、突然の中止を余儀なくされる場合がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
中止								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課	年平均 8.8日	年平均 10日以上	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。									
平成28年度実績									
平成28年4月～平成29年3月までの年次有給取得日数(病院局除く) 平均9.0日								決算額	
								—	
								実績値	
								9.0日	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
年次有給休暇の取得について、目標値の半分である5日に達していない所属課がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成29年度予定									
夏季休暇取得期間において年次有給休暇5日の取得を呼びかけるなど、取得促進の周知を図りたい。								予算額	
								—	
								目標値	
								年平均10日以上	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(2) 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成28年度実績								
以下のとおり、育児・介護に係る休業等制度の拡充を実施(H29.4.1～適用) 【正規職員・嘱託職員】 ○介護時間の導入、○育児休業等の制度が利用できる「子」の範囲拡大 【正規職員】 ○長期介護休暇の取得可能期間の緩和、○介護をする職員の支援制度の拡充(時間外勤務の制限) 【嘱託職員】 ○長期介護休暇の導入、○育児(部分)休業取得要件の緩和								決算額
								-
								実績値
								-
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
国に準じて制度の拡充を行った。育児・介護を行う職員が活用できるよう、分かりやすく制度を周知する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
今後も、国に準じて制度の拡充に努めたい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員への短時間勤務制度の導入	総務課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。 勤務形態:3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、 7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)									
平成28年度実績									
平成28年度の育児短時間勤務者:1名								決算額	
								-	
								実績値	
								1名	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
配属先については、本人の職歴等を勘案するとともに短時間勤務により業務に支障を来さないよう配慮して決定した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成29年度予定									
育児短時間勤務の請求があった場合には、取得にあたり本人及び所属課ともに支障がないよう配慮したい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	1 働き方の見直しの促進	(3) 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課	-	年間上限 360時間	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。									
平成28年度実績									
23,205時間(病院局以外) 前年度比1884時間増 年間360時間超過職員1人 前年度比±0									決算額
									-
									実績値
									左記参照
									進捗状況
									2
事業に対する評価・課題等									
時間外取得者の取得平均は月4時間程度であった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-
平成29年度予定									
時間外勤務の縮減方策について、引続き検討したい。									予算額
									-
									目標値
									年間上限360時間

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
保育所・子育て支援センター事業	福祉課							
事業の概要								
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。								
平成28年度実績								
認定こども園や保育所、地域子育て支援拠点事業を行っている園にて、イベント等における協力など父親の子育て参加に対する意識啓発を実施							決算額	
							0千円	
							実績値	
							80%	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
意識して啓発を実施し、男女共同参画ができています。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成29年度予定								
さらなる積極的な啓発に取り組む必要あり							予算額	
							0千円	
							目標値	
							100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	福祉課 【教育総務課】	80%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成28年度実績									
保育所や地域子育て支援拠点事業を行っている園にて、イベント等における協力など父親の子育て参加に対する意識啓発を実施								決算額	
								0千円	
								実績値	
								80%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
意識して啓発を実施し、男女共同参画ができています。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成29年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(2) 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。 学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。									
平成28年度実績									
学校行事等への父親の参加も積極的で、よい協力体制が整っている。 運動会や学校行事に両親そろって参加し、子どもとふれあうことができた。 日曜日に授業参観日を多く実施した。								決算額	
								実績値	
								91%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
父親が参加しやすく、父親の協力を得やすい行事内容を設定する必要がある。 まだまだ母親が中心で、父親を巻き込んだ取り組みは不十分であった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
引き続き、父親の積極的な参加を呼び掛け、男女参画の重要性を発信していく。 早めに学校行事等の予定を知らせ、参加しやすい環境づくりを行う。 行事の企画についても、父親が参加しやすい計画等を検討する。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることのできる環境づくり	
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援	
施策の方向及び具体的施策	2 家庭生活における男女共同参画の推進	(3) 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
両親学級	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。									
平成28年度実績									
【パパママスクール】								決算額	
(対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・従事者) 宇和島保健センター・保健師、栄養士 (回数) 年5回(日曜3回・平日夜間2回) (内容) 栄養についての講話、試食、夫の妊婦体験、父親の役割 妊婦体操、沐浴実習、育児についての講話等		回数	延人数	(再掲) 妊婦	(再掲) 夫	(別掲) 子等	12千円		
		5	128	64	64	0	実績値		
							5講座		
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
・マタニティー編と育児編を合体させ、目的を「妊婦及び夫が親になる意識を高める」とこととし、育児面を重視した内容とした。 ・毎回ほぼ定員いっぱいの参加で、全員が夫婦での参加であり、満足度も高い。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成29年度予定									
・年5回、参加しやすい日曜日と平日の夜間開催予定。定員オーバーしてもキャンセル待ちを控え、出来るだけ参加出来るよう工夫する。 ・育児面を重視し、虐待予防や母親の自己肯定感についての内容を取り入れる。								予算額	
								10千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。								
平成28年度実績								
主に産前休暇願の申請時、相談があった場合に個別に対応することとしている。								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
仕事と子育ての両立支援制度について、積極的な周知を図る必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成29年度予定								
両立支援パンフレットを作成するとともに、復職前に配属先の希望等について確認する機会を設けることにより、支援体制の充実を図りたい。								予算額
								—
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員の育児休業等取得率の向上(少子化・子育て支援)	総務課	男性0% 女性100%	男性10% 女性100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えとともに、男性職員の取得を促進していく。									
平成27年度実績									
○平成28年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性13人 女性4人 取得者 男性2人(15%) 女性4人(100%)									決算額
									-
									実績値
									男性15%、女性100%
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
男性職員2人が育児休業を取得し、目標値を上回った。以前に比べると、男性職員が育児休業を取得しやすくなったと考えられる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-
平成29年度予定									
今後においても、職員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりを心がけたい。									予算額
									-
									目標値
									男性10% 女性100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(2) 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
市職員への子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日(2人以上は10日)の範囲内で認められる。子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。									
平成28年度実績									
子の看護休暇 取得職員7人(うち男性職員4人)								決算額	
								実績値	
								7人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
その他、妻の出産に係る子の養育休暇の取得職員は11人(男性職員のみ)であり、取得が進んでいる状況である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成29年度予定									
仕事と育児の両立ができるよう、制度の周知や相談体制の充実を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(3) 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「えひめの保育」や各種情報誌など、あらゆる機会を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。									
平成28年度実績									
各種情報誌などを窓口や保育所などに配布設置している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								80%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
そのほかの啓発方法の検討の余地あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
前年度と同じ内容の啓発にとどまるが、積極的な啓発に取り組む必要あり								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり		
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備		
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(4) 育児支援サービスの利用促進	

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
保育サービスネットワーク事業	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。 ・地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報提供 ・育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供、関係団体と連携して啓発に努める									
平成28年度実績									
宇和島市ホームページにて、「うわじま市子育て情報」により情報提供に努めている。 子育てガイドブックを作製し、子育て世帯に配付を行った。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
情報媒体の充実化、さらなる周知に努める必要あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成29年度予定									
愛媛県の子育て支援アプリ「きらきらナビ」への情報提供も充実させる								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(5) 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
延長保育の充実	福祉課	6箇所	9箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。									
平成28年度実績									
延長保育促進事業を法人保育園6園で実施								決算額	
								10,675千円	
								実績値	
								6力所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施園の拡大の必要性の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
民営化したみゆき保育園が延長保育事業に着手								予算額	
								11,934千円	
								目標値	
								9箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(6) 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
休日保育の充実	福祉課	1箇所	1箇所	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。								
平成28年度実績								
休日保育事業を法人保育園1園において実施							決算額	
							-	
							実績値	
							1ヵ所	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
特に施設数を増やす必要性(ニーズ)が見受けられない								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成29年度予定								
前年度と同様に1法人保育所にて実施							予算額	
							-	
							目標値	
							1ヵ所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(7) 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
特定保育の実施	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。									
平成28年度実績									
類似した内容の事業へ一本化したため、平成25年度より実施していない								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								-	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成29年度予定									
なし								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(8) 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
病後児保育の充実(施設型)	福祉課	1箇所	2箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。									
平成28年度実績									
こおり小児科にて実施								決算額	
								11,417千円	
								実績値	
								1ヵ所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
施設数の拡大の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成29年度予定									
前年度同様に桑折小児科1ヵ所のみで実施								予算額	
								11,136千円	
								目標値	
								2ヵ所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(9) 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
一時保育の充実	福祉課	6箇所	6箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも一時保育を充実する。									
平成27年度実績									
法人保育園6園にて実施								決算額	
								13,503千円	
								実績値	
								6カ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応できた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
番城美德認定こども園において、対象者を在園児に限るが一時預かり保育を実施。								予算額	
								13,453千円	
								目標値	
								7カ所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
学童保育の充実	福祉課	9箇所	10箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地域の実情に合わせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後児童プラン(放課後児童クラブ)を充実する。 (対象者1～6年生)									
平成28年度実績									
平成28年4月1日から、番城美徳認定こども園内に放課後児童クラブを2教室を開設(新設1・移設1) 平成29年4月1日より、鶴島放課後児童クラブの開設に向けて鶴島小学校体育館を整備 放課後児童クラブについて、公設民営5クラブ、民設民営 5クラブを開設 利用延人員 78,290人								決算額	
								80,624千円	
								実績値	
								10箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
利用意向の増加に伴う対策									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
平成29年4月1日より、鶴島放課後児童クラブの開設 放課後児童クラブについて、公設民営6クラブ、民設民営 5クラブを開設 利用延人員 72,000人								予算額	
								84,446千円	
								目標値	
								11箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	11箇所	11箇所 (事業拡充)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。									
平成28年度実績									
【鶴島放課後子ども教室】 ①実施日数: 25日 ②参加児童(平均): 35.5人/回 ③対象校区: 鶴島小学校 【天神放課後子ども教室】 ①実施日数: 7日 ②参加児童(平均): 15.4人/回 ③対象校区: 天神小学校 【和霊放課後子ども教室】 ①実施日数: 6日 ②参加児童(平均): 22.5人/回 ③対象校区: 和霊小学校 【高光放課後子ども教室】 ①実施日数: 182日 ②参加児童(平均): 12.4人/回 ③対象校区: 高光小学校 【住吉放課後子ども教室】 ①実施日数: 183日 ②参加児童(平均): 24.3人/回 ③対象校区: 住吉小学校 【三間放課後子ども教室】 ①実施日数: 183日 ②参加児童(平均): 16.4人/回 ③対象校区: 三間小学校 【二名放課後子ども教室】 ①実施日数: 183日 ②参加児童(平均): 11.1人/回 ③対象校区: 二名小学校 【成妙放課後子ども教室】 ①実施日数: 180日 ②参加児童(平均): 1.2人/回 ③対象校区: 成妙小学校 【畑地放課後子ども教室】 ①実施日数: 188日 ②参加児童(平均): 8.1人/回 ③対象校区: 畑地小学校 【宇和津放課後子ども教室】 ①実施日数: 185日 ②参加児童(平均): 7.9人/回 ③対象校区: 宇和津小学校 【美沼子ども教室】 ①実施日数: 102日 ②参加児童(平均): 9.3人/回 ③対象校区: 三間、二名、成妙小学校									決算額
									9,102千円
									実績値
									11箇所
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
平成24年度との比較で1箇所増え、合計11箇所を実施している。 学校日の開催を基本としている7教室については、学童保育のニーズの高い地域における児童クラブを補完する形での放課後対策事業として一定の評価ができる。長期休業期間や土曜日の学校休業日への対応については、平成25年度に美沼子ども教室(三間地区対象)を開設した。 公民館で不定期に開催している3教室については貸館の都合上実施回数に限りがあり、地域の教育力を生かした児童の居場所づくりという観点からは十分評価できるものの、学童保育の普及を求める保護者のニーズには十分対応できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成29年度予定									
【天神放課後子ども教室】 実施日数: 10日 【和霊放課後子ども教室】 実施日数: 10日 【高光放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【三間放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【二名放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【成妙放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【畑地放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【宇和津放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【清満放課後子ども教室】 実施日数: 188日(新規) 【美沼子ども教室】 実施日数: 102日 ※鶴島放課後子ども教室は、29年度実施せず									予算額
									10,993千円
									目標値
									11箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(12) 地域子育て支援センター事業への支援充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
地域子育て支援センター事業	福祉課	5カ所	5カ所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談等に対対応できる体制を整備する。									
平成28年度実績									
地域子育て支援拠点事業を法人保育園5園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応できる体制が整っている								決算額	
								39,015千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
類似した相談体制等を当該6カ所以外にも実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								39,015千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(13) ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
子育て中の保護者が急な仕事・用事により、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が子育ての手伝いをおこなう。								
平成28年度実績								
利用会員のスキルアップを目的に、市立宇和島病院で実施される子育てセミナーの参加を呼びかけた。 会員登録数(平成29年3月31日現在) サポート会員 100人 利用会員 238人 両方会員 14人 計 352人								決算額
								2,389千円
								実績値
								1箇所
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
平成28年度の活動件数は844件であり、昨年度比で△140件であった。 サポート会員に対する効果的な研修を実施するとともに、会員の確保に努めたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
利用会員の確保及び効果的な研修を実施する。								予算額
								2,535千円
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(14) 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
児童館設置の検討	福祉課	-	1箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。									
平成28年度実績									
当市に児童館がないことから、児童館としての機能を有する空間を整備するため、(仮称)宇和島駅前複合施設の基本設計を進めた。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
都市整備課において、(仮称)宇和島駅前複合施設の整備を図る。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(16) 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
児童手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成と行い、乳幼児、児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。									
平成28年度実績									
平成28年4月から、市単独事業として、子育て応援給付金及び乳児養育手当の支給を開始 子育て応援給付金 新生児を養育する保護者に、新生児1人につき10万円を支給(住所要件あり) 乳児養育手当 乳児を養育する所得の少ない子育て世帯に、月額2万円または3万円を支給(最長10月、所得等制限あり) 子育て応援給付金の支給 34,100千円 乳児養育手当の支給 24,230千円 児童手当の支給 1,023,440千円 乳幼児医療費の助成 112,933千円 児童医療費の助成 3,322千円								決算額	
								1,198,025千円	
								実績値	
								－	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
新規事業に対する費用対効果の分析が必要である									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								－	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								－	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								－	
平成29年度予定									
平成29年4月から、小中学生に係る入院費の助成に加え、通院費の一部を助成 平成29年度から、愛媛県、県内の市町及び県内の紙おむつ生産企業との官民協働により、第2子以降の子に係る紙おむつ購入費を助成 子育て応援給付金の支給 46,000千円 乳児養育手当の支給 33,000千円 紙おむつ給付費 13,350千円 児童手当の支給 1,010,000千円 乳幼児医療費の助成 120,000千円 児童医療費の助成 11,000千円								予算額	
								1,233,350千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(17) ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
ひとり親家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
児童扶養手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、ひとり親家庭の福祉の向上を増進をはかる。								
平成28年度実績								
ひとり親家庭医療費の助成について、助成範囲を拡充するため、未婚の母に対しみなし寡婦適用の制度を創設(平成28年7月診療分～) 児童扶養手当について、法改正に伴い、第2子以降の加算額を増額(平成28年8月分～) 児童扶養手当の支給 460,444千円 ひとり親家庭医療費の助成 81418千円								決算額
								541,862千円
								実績値
								—
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成29年度予定								
前年度と同じ 児童扶養手当の支給 482,000千円 ひとり親家庭医療費の助成 87,000千円								予算額
								569,000千円
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(18) ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
母子父子自立支援員	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。									
平成28年度実績									
1名の母子父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭から相談を受けたり、小口資金や母子父子寡婦福祉資金の貸付け並びに就労支援を実施 小口資金の貸付け 3件 母子父子寡婦福祉資金の貸付け 14件								決算額	
								2,142千円	
								実績値	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
昨年度と同様に、就労支援を重点的に実施する								予算額	
								2,590千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(19) ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
母子自立支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
母子家庭の社会的、経済的自立を推進していくため、国や県と連携を取りながら推進する。									
平成28年度実績									
国の制度改正と同様に、高等職業訓練促進給付金に係る支給期間及び助成対象となる資格の拡充を行った。 高等職業訓練促進給付金の支給 8人 自立支援教育訓練給付金の支給 1人								決算額	
								7,769千円	
								実績値	
								9件	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成29年度予定									
相談内容に応じた福祉サービスを提供していく。								予算額	
								9,436千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
子育て支援広報啓発事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
子育て支援の充実および子育て意識の啓発								
平成28年度実績								
子育て相談窓口・体制の整備や絵本の読み聞かせ会の実施、子育てガイドブック、食育かるたの配付を行い、子育て支援の広報と子育て意識の啓発に努めた。								決算額
								4,420千円
								実績値
								—
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
市民が気軽に相談することができる子育て相談体制を構築								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
子育て支援事業所と連携を図りながら、子育て相談体制の構築に努める。								予算額
								5,673千円
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実・子育てに喜びを感じる社会づくり。 自他の生命尊重の大切さを学校・家庭が共有。 社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。 生命尊重を基盤とした教育の実施。									
平成28年度実績									
教職員と保護者が子育てについて話し合う場・機会をもつことにより、連携・協力した、児童の成長にかかわる取り組みができた。 外部講師による防災学習に関する講演を、児童・保護者・地域住民・教職員で聞くことができた。 各教科、総合的な学習の時間等、全教育活動で機会を捉え、生命尊重の大切さを指導した。								決算額	
								実績値	
								92%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
各家庭で独自の子育て観があり、子育ての悩みなどを共有することが困難な点もある。 学校で取り組んだ実践を家庭に啓発することで、学校の取り組みを学校・家庭で共有できた。 生命尊重を基盤とした教育の実施については、教育活動のあらゆる場面で実施できているが、保護者や地域と連携した「子育てに喜びを感じる社会づくり」等については、なかなか実施できていない状況である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
学校だより等の通信やホームページを通した、学校情報の発信を行う。 家庭・地域を巻き込む防災学習を推進し、自他の生命尊重の大切さを学ぶ機会を充実させる。 人権・同和教育の充実により、命の大切さについて考える。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	22%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするものです。 また、通学路を中心に歩行者に対して安全対策設備工事を実施する。									
平成28年度実績									
市道と霊中町柿原線は和霊小学校の通学路に指定されているが幅員が狭い上に車両の交通量が多く、事故の危険性が高いため歩行者の安全を確保するためにグリーンラインを設置し総合的に交通事故抑制対策の向上を図った。									決算額
									164千円
									実績値
									20%
									進捗状況
									2
事業に対する評価・課題等									
近年の財政状況に対して、市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して最優先の道造りを行っていかねばならないと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									－
平成29年度予定									
市内一円の区画線整備									予算額
									1,000千円
									目標値
									22%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課							
事業の概要								
出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障がい者、ベビーカーを含む子ども連れの人などに優しい公園造りを目指すもの								
平成28年度実績								
都市公園、児童遊園の既存の公園施設の調査・改修。→ なし(H29年度に繰越) 都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修。→ なし								決算額
								0千円
								実績値
								0%
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
公園施設の機能回復のための修繕はその都度行ったが、機能向上のための改修は行っていない。地域の要望や現状を把握し、財政処置を含めた年次改修計画の策定が必要。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
都市公園、児童遊園の既存の公園施設の調査・改修。 都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修。								予算額
								7,000千円
								目標値
								3箇所以上

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	128戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
少子高齢社会に対応するため公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。									
平成28年度実績									
公営住宅に係る予算は、公営住宅に係る修繕に対するものが主となっており、その予算を全額使い切る状況となっていることから、上記関連事業に対応する予算を捻出していないため、実績はない状態である。									決算額
									-
									実績値
									-
									進捗状況
									1
事業に対する評価・課題等									
伊吹団地シルバーハウジング戸数(56戸)の他に、既存住宅のうち72戸をバリアフリー化しようとするものであるが、上記予算状況から実行については、進捗が見込めない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-
平成29年度予定									
昨年度と同様の実情のため、今年度についても大きく進捗することはないと思われる。									予算額
									-
									目標値
									128戸

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
保育所地域交流事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。									
平成28年度実績									
公立保育園13園、法人保育園6園で実施								決算額	
								1,377千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
世代間の交流を促進することができた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
公立認定こども園2園、公立保育園12園、法人保育園7園で実施予定								予算額	
								1,668千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
幼稚園における地域交流	福祉課 【教育総務課】								
事業の概要									
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進します。									
平成28年度実績									
幼稚園においても認定こども園・保育所と同様さまざまな交流事業が展開されている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
前年度と同様の内容を展開する。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進。 公民館活動を中心とした地域行事への積極的な参加。 低学年とお年寄りとの交流会の実施。 老人クラブとの交流や地域での体験活動。									
平成28年度実績									
公民館(愛護会)の諸行事やボランティア活動への積極的な参加を促した。 総合的な学習の時間や生活科の時間の活動に地域の教育力を導入している。 地域の避難場所として学校の施設設備について、地域住民への説明・案内を行い、地域との交流を図った。								決算額	
								実績値	
								92%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
地域行事への参加を通して、地域の歴史や文化を学び、地域の一員としての自覚が高まった。 地域の行事に配慮して、学校行事の日程調整を行う必要がある。 地区別懇談会では、多くの保護者と交流を深め、学校についても前向きな意見が多く出た。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
地域行事について公民館から情報を提供していただくとともに、学校だより等を通して保護者に発信し、世代間交流行事を促進する。 地域住民をゲストティーチャーとして積極的な寛久招聘する。体験活動を積極的に推進し、児童が計画段階から参画できるような取り組みを進める。 総合的な学習の時間を活用し、地域人材との交流の場を多く取り入れる。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
地域交流推進事業	生涯学習課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
世代間交流や郷土芸能の伝承にかかる学級・講座及び、様々な体験学習を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。									
平成28年度実績									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 110回 参加者数 : 4,638人 内容 : 郷土史学級・三世代交流・光る泥だんご作り・古典読書講座・パソコン教室等								決算額	
								940千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
限られた予算の中で、さまざまな学級・講座が実施できたことは評価できる。今後も多くの人が学べるよう、土日や日中、夜間等に分散して開催する努力が必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成29年度予定									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 165回								予算額	
								600千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(1) 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課							
事業の概要								
職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、長期の場合は一定期間の休暇(無給)、短期の場合は特別休暇を認めることにより職員の離職を回避するもの。 長期における取得可能期間:2週間以上6か月以下 短期における取得可能期間:1年のうち5日(要介護者が2人以上は10日)								
平成28年度実績								
長期における介護休暇 1人 短期における介護休暇 1人								決算額
								-
								実績値
								長期1人、短期1人
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
国に準じて制度の拡充を行った。育児・介護を行う職員が活用できるよう、分かりやすく制度を周知する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成29年度予定								
仕事と介護の両立ができるよう、制度の周知や相談体制の充実を図りたい。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課							
事業の概要								
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。								
平成28年度実績								
利用者数 : 135名 支給件数 : 1,023件 支給費総額 : 5,817,163円							決算額	
							5,817千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成29年度予定								
利用者数 : 150名 支給件数 : 1,200件 支給費総額 : 7,200,000円							予算額	
							7,200千円	
							目標値	
							—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課							
事業の概要								
居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。								
平成28年度実績								
利用者数 : 163名 支給月数 : 1,275ヶ月 支給費総額 : 6,375,000円								決算額
								6,375千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成29年度予定								
利用者数 : 30名 支給月数 : 360ヶ月 支給費総額 : 9,600,000円 ※H29年度より制度改正								予算額
								9,600千円
								目標値
								—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認))	高齢者福祉課							
事業の概要								
居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。								
平成28年度実績								
利用者数 : 894名(延) 配食件数 : 9,228件 支給費総額 : 2,438,950円(委託料のみ)							決算額	
							2,439千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
○食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。 ○事業選定は3年に1度実施しているが、H24年度～津島地区で事業者不在の状態が続いていたが、再三の追加募集の結果、H25年9月に1社決定、更にH26年9月に1社決定し、計2社が参入し、津島地区での実施が再開できるようになった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成29年度予定								
利用者数 : 1,100名(延) 支給件数 : 11,000件 支給費総額 : 3,000,000円(委託料のみ)							予算額	
							3,000千円	
							目標値	
							—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)					
やわらか食お料理教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
高齢化等に伴う嚥下機能低下に対応したレシピを栄養士が作成し、誤嚥防止のための調理実習を調理師とともにを行い、実践につながる学習機会の提供を行う。								
平成28年度実績								
・実施回数 6回 ・延参加者数 27人(入院 0人 外来 27人)								決算額
								-
								実績値
								左記のとおり
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
・定期的に開催しており、事前に広報うわじまで周知することで、在宅や施設、病院など嚥下食が必要な患者・市民に情報提供を行うことができた。 ・参加者の希望する内容で調理実習を行い、実際作ることによって理解や自信取得につながり、他施設での嚥下食の発展に貢献することができた。 ・教室参加を通して、各施設や病院スタッフの情報交換の場を提供できた。 ・当院調理師に自己研鑽の場にもなっており、これまで嚥下食を作ったことがなかった調理師も嚥下食担当として取り組めるようになった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成29年度予定								
今後も定期的に実施する。 嚥下食地域連携勉強会と共同して、地域住民や他施設、他の病院に調理実習を通して嚥下食の情報提供を行っていく。								予算額
								-
								目標値
								-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。										
平成28年度実績										
地域づくり交付金事業で、各地区地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。 (防犯灯数:7, 704灯)維持管理については各自治会。										決算額
										-
										実績値
										-
										進捗状況
										-
事業に対する評価・課題等										
地域づくり交付金事業で、各地区地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。維持管理については各自治会。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
地域づくり交付金事業で、各地区地域づくり協議会での対応となったため、平成25年度より事業費はなし。 防犯灯のLED化については、市の平成27年度事業にて実施。 維持管理については各自治会。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。										
平成28年度実績										
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動を実施した。 宇和島市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 " 実務者会 3回 " ケース進行管理会 3回 " 個別ケース会33回										決算額
										0千円
										実績値
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
昨年と同様に関係機関と連携を図りながら、早期発見・早期対応に努める										予算額
										0千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
街頭において声かけをすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30										
平成28年度実績										
「愛の一声」年間対象者人数：1,105人 (内訳) 小学生 334人(男：213人 女：121人) 中学生 177人(男：105人 女：72人) 高校生 539人(男：301人 女：238人) その他 55人(男：36人 女：19人)										決算額
										0千円
										実績値
										－
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自らの補導委員としての資質を高め、日々の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるよう研鑽を心がけることが大切である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										－
平成29年度予定										
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。										予算額
										－
										目標値
										－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(1) あらゆる人に対する暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
市民啓発推進事業	人権啓発課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
市民を対象に「人権啓発パネル展」を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。										
平成28年度実績										
男女共同参画パネル展 年月日:平成28年8月20日 会 場:南予文化会館ロビー 参加者:800人										決算額
										5千円
										実績値
										100%
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画講演会に併せて、会場ロビーで6枚のパネル展を実施した。 さまざまなポスターを通して、来場者にあらためて人権について考えてもらおうきっかけになったと思われる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
予定なし										予算額
										0
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止					(2) 配偶者等からの暴力の防止				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
DVに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。										
平成28年度実績										
県が作成したパンフレットを関係機関等に配布										決算額
										0千円
										実績値
										1回
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
昨年度と同じ										予算額
										0千円
										目標値
										1回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり	
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶	
施策の方向及び具体的施策	1 あらゆる暴力の防止	(3) ストーカー行為防止対策

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課							
事業の概要								
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。								
平成28年度実績								
								決算額
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成29年度予定								
								予算額
								目標値

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	2 相談体制の充実と被害者保護の推進					(2) 被害者保護の推進				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附表の発行交付を制限している。また、関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。										
平成28年度実績										
平成28年度申出数は、21件(窓口受付数12件、他市町村からの送付9件)										決算額
										実績値
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
特に問題なく運営された。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										—
平成29年度予定										
同じ内容で継続して実施する。										予算額
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶									
施策の方向及び具体的施策	2 相談体制の充実と被害者保護の推進					(2) 被害者保護の推進				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規		
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。										
平成28年度実績										
2名の相談員(常勤:1名、非常勤:1名)を配置し、相談活動を行った。 緊急性や被害状況等を勘案しながら、警察や愛媛県婦人相談所と連携し対応を行った。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									—	
									進捗状況	
事業に対する評価・課題等										
特になし										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
昨年度と同じ									予算額	
									0千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
健康相談事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
健康増進法に基づく健康増進事業による健康相談を実施する。 事業の対象年齢は、40歳から65歳未満とされているが、宇和島市健康づくり推進計画を基本として、成人期の健康づくりに役立てることとしている。事業の主な内容は、血圧測定・体重の測定を始め、尿検査、保健師・栄養士による健康及び栄養に関するアドバイスを通して市民の健康づくりに寄与する。										
平成28年度実績										
1)まちの健康相談室 実施内容:健康に関する相談、健診結果の説明、血圧・体重測定、尿検査(希望者のみ) 実施回数:年間48回(市役所、吉田支所、三間公民館、津島保健センターにおいて毎月実施) 参加者数:年間延べ 450人 2)その他の健康相談 実施内容:歯周疾患健康相談、病態別健康相談、市民健康相談等 実施回数:年間延べ 73回 参加者数:年間延べ 924人 総計:121回 延べ1,374人										決算額
										242千円
										実績値
										121回
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
・重症化ハイリスク者に対して、健診結果説明会の利用勧奨を実施することにより、健診受診後の治療放置予防に役立っている。 ・歯科相談と健診結果説明会を同時開催とし、来所者の待ち時間を利用しながら個々の状況に応じた相談・指導が実施できた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
・まちの健康相談(健診結果説明会同時開催)について、各医療機関へ案内ちらしの掲示依頼を行い、様々な保健事業を通じて市民に広く周知し、活用を促進していく。 ・定例日以外にも、随時、来庁・電話相談等による相談が可能であることを周知していく。										予算額
										250千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援				(1) 健康教育・健康相談					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
高齢者サロンへの医療出前講座	病院局 (吉田病院)	1回	18回	①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
高齢者の健康支援のため、医師・看護師・栄養士・理学(作業)療法士・薬剤師等が地域の高齢者サロンに出向き、医療(健康)講座・相談を行う。 (24年度より実施中)										
平成28年度実績										
平成28年度開催実績 なし (高齢者サロンより依頼が無かったもの)									決算額	
									-	
									実績値	
									-	
									進捗状況	
									1	
事業に対する評価・課題等										
高齢者サロンからの依頼を待つのではなく、サロン開催時期を把握し、こちらから講座の開催を積極的に提案するなど、教育の機会を増加させていく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成29年度予定										
高齢者サロンより依頼を受けているため、当年度は実施予定。									予算額	
									-	
									目標値	
									1回	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(1) 健康教育・健康相談				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	11回	50回	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
地域住民の健康増進を図るため、自治会単位での医療懇談会の実施。										
平成28年度実績										
津島地区の各自治会の集会所等において、病院長及びスタッフが住民と医療について懇談を行った。 実施回数 10回 出席者数 134人										決算額
										-
										実績値
										10回
										進捗状況
										2
事業に対する評価・課題等										
現院長就任から約10年間実施しているが、自治会の実施要望は思うように増加しない。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
各自治会単位での実施を継続していく。										予算額
										-
										目標値
										15回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり								
推進方策	2 生涯を通じた健康支援								
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援				(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
特定保健指導の推進	保険健康課	36.1%	60%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
内臓脂肪症候群に着目した特定健康診査の結果に基づく階層化により、生活習慣改善の必要度に応じた「積極的支援」「動機づけ支援」「情報提供」の分類を行い、それぞれに即応した特定保健指導を行う。 特定保健指導は、市民自らが生活習慣改善の目標を設定し、実践するものであり健康に関する自己管理ができ、結果として内臓脂肪症候群の改善を目的として実施する。									
平成28年度実績									
特定保健指導(H29.3月末現在) 積極的支援 対象者 207名 初回面接実施者 61名 実施率 29.5% 動機づけ支援 対象者 451名 初回面接実施者 177名 実施率 39.2% 特定保健指導受講者の改善状況(積極的支援から動機づけ支援・情報提供、動機づけ支援から情報提供になったもの) 平成27年度特定保健指導受講者 積極的支援 改善率46.4% 動機づけ支援 改善率24.4%								決算額	
								677千円	
								実績値	
								36.2%	
								進捗状況	
5									
事業に対する評価・課題等									
・実施率・終了率とともに、改善率も上昇させるために、効果的な保健指導を実施していく必要がある。 ・資料や視覚媒体の充実や従事者のスキルアップも重要である。 ・重症ハイリスク者の出現率をみると、積極的支援対象者のうち3～4人に1人、動機づけ支援対象者のうち5人に1人がハイリスク者であることが分かった。 受診勧奨とともに特定保健指導の受講勧奨も強化し、生活改善も同時にすすめていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成29年度予定									
・新規受講者用の記録冊子の修正 目標達成に必要なエネルギーの算出法を一部修正(1年間で体重が増加した場合の補正を追加) 同ページの見開きとして、運動と食事の組み合わせが改善の基本であることを意識づけるための参考資料を掲載。 ・継続受講者には、効果的な目標設定ができるよう市販の冊子を使用する。								予算額	
								818千円	
								目標値	
								60%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、医師により糖尿病の基礎知識や治療法に関する講義を行うほか、発病または進行を予防するための食事栄養・運動等の療法について栄養士、リハビリ技師等が指導するなど、実践に繋がる学習機会の提供を行う。										
平成28年度実績										
実施回数 33回(夜間糖尿病教室3回を含む) 延参加者数 990人(入院 149人 外来 841人)										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
・定期的な開催が継続できている。市広報や病院ホームページ、院内ポスター掲示、開催当日の院内放送などで、患者、市民に広く浸透し、糖尿病予防の啓発が図れた。 ・平成28年度の予定通り、これまでの内科のみならず皮膚科、歯科口腔外科、眼科、泌尿器科、整形外科などの医師や、栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、看護師のコアスタッフに加え臨床心理士、歯科衛生士、総務管理課、地域連携室職員による講話を実施し、多角的に糖尿病の理解を深めることができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
昼間糖尿病教室 年間30回、夜間糖尿病教室 3回開催 平成28年度同様、医師・コメディカル・事務部門の全病院スタッフが講師となる予定。患者会(パール会)活動を通して世界糖尿病デーのイベントも平成28年度同様実施予定。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
心臓病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、特に3大疾病の1つである心筋梗塞を引き起こす可能性のある心臓病に焦点をあて、生活習慣を改善することで予防に繋げるため、医師による病気の基礎知識及び治療法に関する講義、栄養士による栄養食事指導など実践に繋がる学習機会の提供を行う。										
平成28年度実績										
実施回数 12回 延参加者数 213人(入院患者 10人 、 外来患者 203人)										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は随時院内放送を実施していることから、患者・市民に広く浸透し、心臓病予防に対する意識啓発が図れた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
今後も定期的に実施する。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
肝臓病教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
入院患者や外来患者を対象として、医師による肝臓病についての正しい知識や治療法に関する講義を行うほか、栄養士による栄養食事指導を行い、実践につながる学習機会の提供を行う。										
平成28年度実績										
実施回数 4回 延参加者数 25人(入院患者 2人 、 外来患者 23人)									決算額	
									-	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
参加人数は他の教室に比べると少ないが、広報や院内掲示ポスター、他の教室参加者への声かけを実施することにより広く周知し、患者の知識の向上及び普及に取り組んでいると考える。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成29年度予定										
内科医師、栄養士、薬剤師のほか、平成29年度より看護師、リハビリテーション技師も加えて、年間4回の実施を予定。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(2) 生活習慣病予防教室				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
生活習慣病予防のためのお料理教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
生活習慣病予防のために、食事内容の改善につながることを目的に、栄養士が減塩や野菜たっぷりのレシピを作成し、調理師とともに実習を行い、実践につながる調理自習の機会を提供する。										
平成28年度実績										
実施回数 10回 延参加者数 57人(入院 1人 外来 56人)										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
毎回テーマに沿った献立を立案し、講義と調理実習を通して生活習慣病予防のため、日常的な実践に繋がる情報を提供した。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成28年度予定										
月1回実施予定(ただし8月、1月は休み)										予算額
										-
										目標値
										月1回実施

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(3) 壮年期からの健康づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
心の健康相談事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
心の健康に関する相談事業をいう。 当該事業は、個別の相談に対して、相談窓口の周知による情報提供及び必要な助言を行うことにより、個々のもつ悩みを軽減することを目的として実施する。近年は、うつ病に関する相談をはじめ精神障害に関する相談や社会復帰のための相談が多くなっている。 事業の従事者としては、精神科医師、保健師等で対応する。										
平成28年度実績										
①実施場所：宇和島市役所 ②日 程：(精神科医師) 偶数月 第2水曜日 (保健師相談) 随時 ③利用状況：(精神科医師相談) 実人数 10人 延人数 10人 内容：うつ病、統合失調症、発達障害、対人関係等 (保健師相談) 実人数 104人 延人数262人 内容は老人性精神病、アルコール依存症、薬物、ギャンブル、思春期、こころの健康づくり等 (電話相談) 延人数 163人									決算額	
									-	
									実績値	
									425人	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
・医師相談は、本人や家族からの相談だけでなく、近隣住民や支援者も利用。本人への間接的な支援の場にもなっている。 ・相談者の年齢は30～70歳代と幅広い年齢層に対応している。 ・相談後は、ほとんどのケースで継続支援を行っている。受診につながり改善しているケースもある。相談をきっかけに、「いつでも、相談できる。」という安心に繋がっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成29年度予定										
①相談や治療につながったケースについて、相談機関や医療機関等と連携し、継続的にフォローする。 ②相談者への情報提供を充実する。 ・相談機関や専門医療機関、治療に関する情報や本人・家族でできる具体的対処方法(気づく・つなぐ・見守るの具体的方法)の提示など									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(4) 男性に対する健康づくり支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規		
心の健康づくり教育事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
心の健康づくりに関する知識の普及を図ることを目的として、全市民を対象とした各地区公民館、各種団体等に出向き保健師による健康教育を実施する。										
平成28年度実績										
心の健康づくり健康教育 年間計画に基づき健康教育を実施 年間回数： 37回 延人数： 964人 対象者： 一般住民、食生活改善推進委員、児童 内 容： ①心の健康づくり ②ゲートキーパーになろう ③ストレスチェック ④自己肯定感を育てる									決算額	
									616千円	
									実績値	
									964人	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
・ライフステージに応じた内容や各地区の状況に合わせた内容で健康教育が実施出来た。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成29年度予定										
・年間計画に基づいた健康教育の実施 ライフステージごとの保健事業を活用した教育、パネル展を開催し広く市民に心の健康づくりの啓発を予定									予算額	
									673千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
喫煙、飲酒の健康被害について情報を提供する。 「心身ともに健康な子」の育成。										
平成28年度実績										
保健指導における喫煙・飲酒の健康被害について、理解・意識が高まるよう指導内容・方法の改善に努めた。また、生活習慣病予防教室や薬物乱用防止教室を実施した。 喫煙・飲酒と健康について「保健体育」、「学級活動」に位置付け授業で指導した。										決算額
										実績値
										92%
										進捗状況
4										
事業に対する評価・課題等										
学校敷地内喫煙禁止の徹底により、健全育成に対する家庭や地域への啓発が行えた。 正しい知識の定着につながっていると感じる。家庭との連携を密にしていく。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
受動喫煙防止について保護者に呼び掛ける。 喫煙・飲酒と健康との関係について、授業内容を工夫して指導する。 非行防止教室を実施し、学級指導の充実を図りながら、指導効果を高める。										予算額
										目標値
										100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
不特定多数の住民が利用する公民館において受動喫煙防止策を推進するために、平成24年度までに全館施設内禁煙を実施し達成する事ができた。										
平成28年度実績										
平成24年度で全館施設内禁煙を達成することができた。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									30館	
									進捗状況	
									5	
事業に対する評価・課題等										
市が管理している公民館は、市の方針として実施できているが、地元管理の集会所を兼ねた公民館については、建物全体の禁煙は困難。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									-	
平成28年度予定										
市が管理している公民館は目標を達成できたが、地元管理の集会所を兼ねた公民館についても施設内禁煙を目指したい。									予算額	
									0千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(5) 喫煙・飲酒に対する対策				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
禁煙外来の開設	病院局(宇和島・津島病院)			①充実		②継続		③新規	●	
事業の概要										
禁煙はこれまで個人の意志や努力の問題とされてきましたが、平成16年より厚生労働省は医師による禁煙指導を「ニコチン依存症」という病気に対する「治療」と位置づけ、公的医療保険の給付対象としました。 禁煙外来では、禁煙の実行・継続にむけてのアドバイスや治療薬の処方を行うことにより、禁煙をサポートすることを目的としています。 ○宇和島病院＝心臓血管外科外来にて。毎週金曜日午後1時30分～午後3時30分 ○津島病院＝内科外来にて。毎週火曜日午後2時～4時										
平成28年度実績										
市立宇和島病院 ① ニコチン依存症管理料算定患者数 16名 ② ①のうち、禁煙治療を終了した者 7名 ③ ②のうち、禁煙に成功した者 7名 津島病院 当年度実績なし										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
事業に対する評価・課題等										
今後も同様に継続していく。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
今後も定期的に実施する。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	99.3%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。										
平成28年度実績										
(対象)宇和島市に住民登録をしている妊婦 (内容) ・昨年度と同様に妊娠期を通して公費負担回数を14回として実施。				(2) 9枚綴り分(B券)				決算額		
								35,025千円		
								実績値		
								97.7%		
								進捗状況		
								5		
事業に対する評価・課題等										
・妊婦健診初回(5枚綴り1回目)の受診率は97.7%であり、昨年度よりも若干下がった。(H27年度99.3%) ・妊婦健診の結果から、高血糖妊婦の割合が県下で高い状況であるため、高血糖妊婦に対しては妊娠中より栄養指導等を行っている。朝食欠食率も11.3%と低くはないため、妊娠期における食事指導を行う必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—	
平成29年度予定										
・今後も母子健康手帳交付時に、妊婦健診受診の必要性や利用方法について説明し、妊娠期の健康管理を支援していく。									予算額	
									40,000千円	
									目標値	
									100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり								
推進方策	2 生涯を通じた健康支援								
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援				(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
妊産婦相談	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。									
平成28年度実績									
(対象)宇和島に住民登録をしている妊産婦 (従事者)保健師・管理栄養士・助産師 (内容)個々の妊産婦に応じた相談 (場所・回数) ・母子健康手帳交付時における妊婦相談: 439人 ・定例妊産婦相談(育児相談と同時開催): 宇和島保健センター、吉田公民館、三間保健福祉センター、津島保健センター計48回 【妊婦】相談者(実) 5人、相談者数(延) 11人 【産婦】相談者(実) 36人、相談者数(延) 45人 ・随時妊産婦訪問 【妊婦】実人数 4人(延人数 8人) 【産婦】実人数 23人(延人数 48人)									決算額
									0千円
									実績値
									48回
									進捗状況
4									
事業に対する評価・課題等									
・定例日の妊産婦相談は、乳幼児の育児相談を兼ねて来所する人が多い。 ・特定妊婦については連絡票をもとに関係機関と連携し、児童虐待予防に取り組み、継続した支援を行っている。 ・母子健康手帳交付時には、妊娠中保健師や栄養士が相談に応じれることを説明し、出産に対する不安軽減に努めている。また、支援が必要な妊婦については地区担当保健師が対応、継続支援を行っている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									－
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									－
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									－
平成29年度予定									
・今後も、母子健康手帳交付時にアンケートや面接によりハイリスク妊婦を把握する。また、児童虐待予防の視点からも妊娠中から、関係機関との連携を強化し、支援を行う。 ・母子健康手帳交付時に、相談先を載せた連絡先カードを配布し、気軽に相談ができるようにする。また継続して妊産婦相談の周知も行う。									予算額
									0千円
									目標値
									－

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり						
推進方策	2 生涯を通じた健康支援						
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援			(6) 安心して子どもが産める環境づくり			
関連事業	担当課	数値目標 現状値(H27) 目標値(H29)		計画(第2次)での方向			
母子健康手帳の交付事業	保険健康課			①充実		②継続 ●	③新規
事業の概要							
妊娠・出産・育児に関する一貫した記録と情報を提供し、安全で安心できる出産及び育児に役立てる。							
平成28年度実績							
(対象)宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦 (場所)本庁及び支所窓口にて交付 (内容)母子健康手帳・妊婦一般健康診査受診票・妊婦歯科健康診査受診票交付、保健指導、ハイリスク妊婦の把握、妊婦アンケートの実施、母子保健事業の紹介、母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明(従事者)保健師・助産師				① 交付数			決算額
				(再掲)			85千円
				交付数	初産婦	未入籍	18歳以下
				439人	169人 (38.5%)	50人 (11.4%)	8人 (1.8%)
				② 妊婦の喫煙状況 (妊婦アンケート回答485人)			実績値
				非喫煙	時々、毎日喫煙(率)	禁煙希望	439人
				432人	25人(5.8%)	14人	進捗状況
				③ 同居家族の喫煙状況 (妊婦アンケート回答485人)			5
				非喫煙	喫煙(率)	禁煙希望	
				261人	182人(39.6%)	38人	
事業に対する評価・課題等							
・母子保健のスタートである母子健康手帳交付時に保健師・助産師が関わることで、アンケートや面接によりハイリスク妊婦の把握を行い、虐待予防の視点から必要な支援へとつないでいる。特に支援が必要な妊婦については、地区担当保健師が母子手帳を交付するなど、保健師と妊婦がお互いの顔が分かる関係づくりを行っている。 ・母子健康手帳交付時、夫婦で来庁される場合も多く、妊娠・出産についての不安を夫婦で共有し、相談することができている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成29年度予定							
・母子保健のスタートである母子健康手帳交付時に保健師が関わり、ハイリスク妊婦の把握とともに、妊娠中から産後の関わりへと切れ目のない支援を行う。 ・喫煙習慣のある妊婦及び同居家族に対しては、母子健康手帳交付時に喫煙(受動喫煙含む)による胎児や母胎への影響についてパンフレット等を用いて情報提供を行い禁煙を勧める。 ・3ヶ月児健診時点で、喫煙している産婦の割合を調査し、禁煙への行動変容について分析していく。 ・母子手帳交付時、全ての妊婦へ市役所・各支所の連絡先カードを配布することで妊婦が1人で悩むことなく相談できる環境を提供する							予算額
							86千円
							目標値
							—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
安産教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
妊婦の健康管理の必要性についての啓発や妊娠・出産に関する不安等に対応できる相談を行うもの。										
平成28年度実績										
毎月、第1、第3、第4火曜日に実施(第1火曜日は栄養指導も実施) ・栄養指導については、栄養士による指導を行っている。 ・実施回数 22回 延220名参加										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
										5
事業に対する評価・課題等										
該当者には、検診時に案内していることから、多数参加してもらっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
今後も継続して定期開催予定している。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	1 市民の健康づくり支援					(6) 安心して子どもが産める環境づくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
育児学級	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
産後の健康管理の必要性についての啓発や育児に関する不安等に対応できる相談を行うもの。退院時だけでなく、外来に来られた妊婦を対象として、参加を呼びかけている。										
平成28年度実績										
参加者 なし									決算額	
									-	
									実績値	
									0%	
									進捗状況	
									1	
事業に対する評価・課題等										
助産師が不足しているため、事実上休止している状態										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成28年度予定										
以前より実施している退院1週間後の電話訪問と産褥1ヶ月の健診時に助産師の保健指導を実施し、不安等の軽減に努めていきたい。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実					(1) HIV／エイズや相談の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
全国における平成23年のHIV感染者及びエイズ患者の新規報告数(確定値)は1,529件であり、平成19年以降患者数の多い状態のまま推移している。平成23年の新規HIV感染者は1,056件で過去4位の報告数となり、また新規エイズ患者報告数は473件で過去最多の報告数となっている。そのため、早期発見のために、検査機会を提供する必要があり、愛媛県においては、保健所が検査・相談体制の構築を進めている。市においても、保健所が実施するHIV検査及び相談事業等について、ポスター、チラシ、広報等の手段により、市民へ広く周知するほか、健康教育において感染症の正しい知識の普及・啓発を図っている。										
平成28年度実績										
○「世界エイズデー」ポスター保険健康課窓口掲示 ○県「エイズ予防週間」・県「エイズ夜間相談検査」 ・リーフレット 各支所・各保健センター設置 ・12月広報に記事掲載										決算額
										0千円
										実績値
										100%
										進捗状況
3										
事業に対する評価・課題等										
HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発に努めることにより、偏見・差別を解消し、拡大する感染の抑止となっている。また、HIV／エイズ・性感染症に関する偏見・差別のない社会を構築することにより、男・女・年齢にかかわらず検査を受けやすい環境を整備するため、今後も継続して啓発に努める必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
ポスター掲示 チラシ配布・設置 広報記事掲載										予算額
										0千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり								
推進方策	2 生涯を通じた健康支援								
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実				(1) HIV／エイズや相談の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H27)	目標値(H29)						
健康衛生推進事業・人権啓発推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	89%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及する。 性に関する指導の充実。 「心身ともに健康な子」の育成。 学校での児童が、発達段階に応じた知識を身につけ、適切な行動が取れるようにするための教育の推進。									
平成28年度実績									
保健面以外にも、道徳や学級活動の時間に心の面の指導を行った。 人権・同和教育の視点から、HIV/エイズ患者への偏見をなくす学習を行った。 性に対する正しい知識や認識をもち、自他の性や命を大切にする態度を性教育を通して養った。									決算額
									実績値
									90%
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
指導内容に変化がなく、基本的な指導になっているため、工夫が必要である。 児童の理解度を把握することが難しい。 保護者への啓発や連携が課題である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成29年度予定									
学校だより、学級通信、ほけんだより、ホームページ等を通じて、保護者への啓発を行う。 人権・同和教育の視点から、HIV/エイズ及びハンセン病への知識を身につけ、偏見をなくす学習を行う。 養護教諭が思春期保健教室を行う。									予算額
									目標値
									100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	2 教育・相談の充実				(2) 発達段階に応じた生命と人権を大切にする 性教育の推進					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
生命尊重・人格尊重・男女平等の精神に基づき自分自身を大切にし、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるよう、指導を推進する。 心身ともに健康な子の育成。										
平成28年度実績										
学校の教育活動を通じて、個々の存在、大切さを認める活動をしてきた。 児童の自尊感情の育成と一人一人がかけがいのない存在であることを繰り返し指導した。 助産師を講師として招き、3年生を対象に性教育講演会を実施した。 人権委員会主催の「いじめ根絶集会」で、いじめの根絶を意識し、思いやる心を学んだ。										決算額
										実績値
										92%
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
各学年の発達段階に応じた指導を実施しているが、家庭環境や個人差もあり、一律の指導は難しい。 学習したことを、学校・家庭・社会生活で実践していく力を更に高めていきたい。 集会だけでは実践力に結びつかない。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
あらゆる活動を通して、自他の生命を大切にし、相手を思いやる心を育てるよう指導の工夫と充実を図る。 特別な教科「道徳」を見据えて、道徳全体計画及び年間指導計画を見直し、生命尊重・人格尊重・男女平等・国際理解の精神を育む。 生徒に自己有用感、自己肯定感が持てるような活動や指導を心掛ける。										予算額
										目標値
										100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(1) 健康診査				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	27.5%	60%	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険被保険者の内、40歳から74歳の者を対象として実施する健康診査をいう。 糖尿病等の生活習慣病が起因とされている内臓脂肪症候群の該当者を早期に発見し、特定保健指導につなげることを目的として健康診査を行う。市民の健診に関する関心度や仕事が忙しいなどの理由による健診離れが進んでおり、健診の重要性を周知徹底する必要があると感じている。 健康の基本は、健診からであることを周知することにより受診率アップに努める。										
平成28年度実績										
・特定健診・後期高齢者健診： 個別(6月～2月) ・ 集団(6月～1月 61回)で実施										決算額
										46,592千円
										実績値
										30.0%
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
・特定健診の受診率は、30.0%に達した。国の目標の60%に向けて引き続き受診率向上を図る必要がある。 ・不定期受診者への受診勧奨では、勧奨者の約半数から申込みがあり、継続受診(受診の習慣化)へ繋げることができた。 ・未受診の理由を把握し、健診を見直し、受けやすい体制作りが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
1) 受診しやすい健診体制の整備 ・特定健診の無料化及び周知の継続 ・市民が利用しやすい健診会場、日程の設定 ・年度末年齢40歳のがん検診の一部無料化の継続										予算額
2) 受診率アップの取り組み ・昨年度の受診率アップ対策を継続実施 ・国保新規加入者への受診勧奨 ・医療機関と連携し、人間ドック等での受診券利用促進										目標値
										60%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(1) 健康診査				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
1日ドックを月～金曜日の各日で1日あたり5名まで、2日ドックを火・水曜日、木・金曜日の2クールで1クールあたり8名まで、脳ドックを火曜日、木曜日、金曜日に1名ずつ受け入れ、実施している。検査メニューは充実しており、また同程度の内容で実施している県内の他施設に比べて安価な料金設定を行っていることにより、圏域の受診率向上にも寄与している。また、受診時には、集団による健康管理指導も実施している。										
平成28年度実績										
一般個人の受診のみならず、企業等の契約を積極的に受け入れている。 ドック受診者数 1日ドック:1,117人 2日ドック: 344人 脳ドック: 123人 合計: 1,584人										決算額
										-
										実績値
										左記のとおり
										進捗状況
										-
事業に対する評価・課題等										
人間ドック全体の受診者数は前年度より微減(△18人)となったが、ドック以外の健診・検診は増加してきており、健診内容の多様化がうかがえる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成28年度予定										
今後も継続して実施する。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり										
推進方策	2 生涯を通じた健康支援										
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(2) がん検診の体制整備					
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H27)	目標値(H29)								
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	7.5-20.9%	50%	①充実		②継続	●	③新規			
事業の概要											
健康増進法に基づき各種がん検診を実施する。 死亡原因の三大要因のうち、がん(悪性新生物)による死亡の減少は、全国と同様に当市においても急務であるとする。がんの早期発見・治療なくしてがん死亡を減少させることは困難であることから、市民が受診しやすい体制づくりに努めると同時に、検診項目及び検診の精度管理等の充実に努め受診率アップを図る。											
【対象年齢とがん検診項目】											
・20歳以上女性:子宮がん検診											
・30歳代女性:乳房超音波検診											
・40歳以上:胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ)											
平成28年度実績											
H28年度 がん検診実績						クーポン事業受診状況				決算額	
	胃がん	肺がん	大腸がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳マンモ	子宮頸がん		乳がん(マンモ)	66,790千円	
							受診者(人)	受診率(%)	受診者(人)	受診率(%)	
受診者	2,424	4,546	4,866	1,915	2,788	3,066				実績値	
受診率	7.5	14.0	15.0	14.6	18.3	21.7	平成27年度	135	10.4	233	12.8
							平成28年度	23	6.9	147	29.7
事業に対する評価・課題等											
1) 受診しやすい検診体制の整備 ・年度末40歳の一部がん検診無料継続 ・子育て中が受診しやすい検診体制の整備(ボランティアの協力等) ・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の実施 ・子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券送付(対象年齢者のみ)						2) 受診勧奨 ・特定健診の受診勧奨時にがん検診も勧奨した ・要精密検査者の受診勧奨を電話・訪問でタイムリーに行った					
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5	
平成29年度予定											
1) 受診しやすい検診体制の整備 ・女性が受診しやすいレディース検診日の継続と託児の実施 ・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の継続 ・子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券送付(対象年齢者のみ) 2) 受診勧奨 ・特定健診の受診勧奨時にがん検診の勧奨も継続										予算額	
										72,495千円	
										目標値	
										50%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設4医師	8施設4医師	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所(9診療所(2出張所を含む))を安定的に運営し、地域住民に対する医療を充実させ、男女がともに安心して暮らすことができる地域づくりに寄与する。 平成23年度は医師(所長)5名体制であるが、平成24年3月末の遊子診療所長退任に伴い、以後は当面4名体制となる。また、28年度より、九島診療所が休止となったことに伴い、現在医師3名体制である。なお、引き続き各医師の兼任管理を適正化し、各診療所の診療体制を充実・継続させる。										
平成28年度実績										
平成28年度九島架橋完成にともない、平成28年4月1日から九島診療所を休止とし、平成29年3月31日を以て同診療所を廃止とした。 これにより、8施設3医師で医療体制を維持していくこととなり、蔦淵診療所長が遊子、下波を含めた3診療所を、戸島診療所長が嘉島診療所を、日振島診療所長が喜路および能登出張所を兼任管理している。 今後も、各診療所が所在する地域の人口は減少傾向にあり、受診患者数も同様に減少していく見込みである。										決算額
										170,769千円
										実績値
										9施設3医師
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
継続的に診療所医師募集は行っているが、医師の確保対策は非常に厳しい状況にある。給与等、報酬の増額は、制度・財政的に難しく、募集条件については現状を維持せざるを得ない。今後も継続して医師確保対策に努め、フルタイムでの勤務体制を維持していくことが求められる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
										予算額
										220,697千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
診療船うわじま維持管理事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所で、診療船うわじまの維持管理(運航等)を行っている。この診療船を活用することにより、離島での医師の兼任管理、兼任管理中の緊急搬送等を行い、地域医療の充実を図るとともに、地域住民の生命の安全を確保している。										
平成28年度実績										
平常時は、戸島診療所長が兼任する嘉島診療所への医師の交通手段として、月曜日、水曜日及び金曜日の午前中、定期運航している。また、施設修繕及び医療機器の導入等、診療所の維持管理に必要な事項について、不定期に運航している。毎年度、年2回の定期ドックを実施し、診療船の維持管理を行っている。										決算額
										5,520千円
										実績値
										1隻
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
宇和島市国民健康保険直営診療所は、民間医療機関の進出が望めない不採算性の高い地域に所在しているが、これらの地域は、民間交通機関の便数が少なく、診療所間の移動手段は、主に公用車や診療船を利用している。特に離島においては、定期連絡船の運航数が少ない、渡航時間が長い、台風等悪天候時の運航停止等、不測事態となる時があるなど、比較的安定した航行の出来る診療船の果たす役割が非常に大きくなっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										5
平成29年度予定										
平成29年度も戸島・嘉島診療所の兼任管理に伴う診療船運航を実施する。また、年2回の定期ドックを実施する。今後、医師の退職等による、診療日程及び兼任管理診療所の変更が必要となるが、適宜、実情に則した対応を行う。										予算額
										6,617千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
病院と診療所の連携強化	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化し、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。 診療所は1次医療機関として、患者の診察治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。 診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。										
平成28年度実績										
										決算額
										実績値
										進捗状況
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成29年度予定										
										予算額
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
病院と診療所の連携強化	病院局			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
入院を必要としない程度の方を対象に医療を提供している診療所(クリニック)や、生命に危険のある方を助ける3次救急医療や高度専門医療を提供する市立宇和島病院のような急性期病院が、自らの施設の機能や規模、特色、宇和島圏域の医療の状況に応じて、医療の機能分担や専門化を進め、円滑な連携を図るとともに、それぞれの医療機関の有する機能を有効かつ迅速に活用することにより、一層、受診者の方々がシームレスで適切な医療を受けることができるようにする。また、県内初の地域医療連携システムを導入することによって、各種地域連携パスとともに上記地域医療連携を促進する。										
平成28年度実績										
各病棟に専任の相談員を配置し入院時から患者・家族と関わることでスムーズな退院支援と急性期病院特有の多種多様な患者の不安を取り除くことができた。 病院と診療所の連携強化については平成27年5月から開始した地域医療連携システム(きさいやネット)の運用を軌道に乗せることができ、平成28年10月から訪問看護ステーションや調剤薬局にも公開範囲を拡大したことから、参加医療機関が44施設と昨年に比べ9施設増加した。一方、脳卒中連携パスの運用実績は年間69件と前年度に比して減少している。										決算額
										-
										実績値
										-
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
○各専門職の特性を活かした相談支援機能の強化を図ることができた。 ○地域医療連携ネットワークシステム(きさいやネット)の公開範囲の拡大を図ることができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
今後も継続して実施する。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	2 生涯を通じた健康支援									
施策の方向及び具体的施策	3 保健・医療体制の整備					(3) 地域医療の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指す。 ○専門的ながん医療の提供を行う。 ○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 ○地域のがん医療を支える人材を育成する。										
平成28年度実績										
・年3回の市民公開講座、医師等を対象とした放射線・化学療法・緩和ケアなどの研修を実施した。 ・拠点病院として緩和ケア研修会を実施し、がん診療に従事する医師等の緩和ケアに関する基本的知識、技術の習得を図った。 ・がん患者とその家族を対象にがんサロン(さくらサロン)を開設し、療養上の悩みや不安、気持ちを分かち合うことで、大きな心の支えの場を設けた。 ・がん相談支援センター窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がん治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 平成28年度 面談相談 1,641件、電話相談 354件									決算額	
									12,190千円	
									実績値	
									左記のとおり	
									進捗状況	
5										
事業に対する評価・課題等										
・研修を実施することにより、スタッフのスキルアップに寄与した。 ・各専門職の特性を活かした相談支援ができた。 ・がんサロンには毎月5～10名の参加者があった。また、平成28年度からミニ講座も開始した。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5	
平成28年度予定										
今後も継続して実施する。									予算額	
									-	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
コミュニティバス運行事業	企画情報課	36,190人	43,000人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
事業者路線バスの廃止代替路線として3路線、交通空白地域への対策として7路線を運行している。										
平成28年度実績										
利用者 34,161人										決算額
										37,298千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										2
事業に対する評価・課題等										
各路線とも利用者数は減少傾向か横ばいという状況であることから、利用者数の増加と収支率の向上を図るための方策はもちろんのこと、利用者の方々に、今後も継続して利用していただけるような取り組みが必要である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
継続して実施。										予算額
										38,113千円
										目標値
										43,000人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。										
平成28年度実績										
国庫補助路線 39,163千円 9系統 県単補助路線 49,834千円 5系統 市町単独路線 13,059千円 16系統									決算額	
									102,056千円	
									実績値	
									—	
									進捗状況	
									—	
事業に対する評価・課題等										
利用者の減少→路線廃止、減便等縮小→さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網は辛うじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—	
平成29年度予定										
継続して実施									予算額	
									103,000千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
離島航路維持・確保事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。										
平成28年度実績										
九島航路 43,692千円 日振航路 82,447千円										決算額
										126,139千円
										実績値
										-
										進捗状況
-										
事業に対する評価・課題等										
離島航路においては、離島人口の減少を主な原因とする収入減により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-
平成29年度予定										
九島航路は平成28年4月の架橋完成に伴って廃止されたため、平成29年度の補助(H27.9.1～H28.4.3運行分)で終了となる。日振航路は継続して実施。										予算額
										106,781千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(1) 地域生活支援体制の整備				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。										
平成28年度実績										
利用者数 : 243人(3月末利用者) 総事業費 : 1,941,191円										決算額
										1,941千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行ってきたい。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
利用者数 : 290人 総事業費 : 2,450,000円(委託料1,890千円、設置手数料560千円)										予算額
										2,450千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
意志疎通支援事業	福祉課	417人	事業利用者数 500人	①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。										
平成28年度実績										
手話通訳者派遣数 398回 要約筆記奉仕員派遣数 11回									決算額	
									4,138千円	
									実績値	
									409人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
ニーズに対しては必要な支援を実施。新規登録通訳者が2名確保できたが、家庭や身体の都合により2名が辞退し、総登録数は変わっていない。既登録者の高齢化や昼間動ける登録者が限られており、長期にわたり昼間活動できる登録者の育成が今後必要。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
継続して必要な支援を実施									予算額	
									4,579千円	
									目標値	
									事業利用者数500人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
移動支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。										
平成28年度実績										
実利用者数:12人 延利用者数:73人 延利用時間:650時間										決算額
										1,301千円
										実績値
										12人
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
必要な支援を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
継続して必要な支援を実施										予算額
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
地域活動支援センター	福祉課	187人/月	延利用人数 9,500人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。										
平成28年度実績										
(利用者数 延べ人数) 地域活動支援センターたちばな作業所 1,614人(委託料 6,360,000円/年) 地域活動支援センター柿の木 3,935人(委託料 10,860,000円/年) 地域活動支援センターグリーン工房 2,646人(指定管理 19,572,502円/年) 地域活動支援センター青空どりーむ 696人(直費 4,498,168円/年) 合 計 8,891人(委託料等計41,290,670円/年) (月別利用者数 延べ人数)741人(人/12か月)										決算額
										41,291千円
										実績値
										8891人
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
必要な支援は実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
前年度と同様										予算額
										42,477千円
										目標値
										延利用人数 9,500人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
日常生活用具医療等事業	福祉課	574人	600人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。										
平成28年度実績										
給付件数 2,015件 事業利用者人数 573人									決算額	
									22,136千円	
									実績値	
									573人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な支援は実施していると思われる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
平成28年度と同様に実施する									予算額	
									24,500千円	
									目標値	
									600人	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
			現状値(H27)	目標値(H29)						
相談支援事業	福祉課				①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要										
【目 的】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする。										
【事業内容】 ①福祉サービスの利用援助 ②社会資源を活用するための支援 ③社会生活力を高めるための支援 ④権利の擁護のために必要な援助 ⑤専門機関の紹介 等										
平成28年度実績										
相談実人数：703人 相談延人数：9,281人										決算額
										28,775千円
地域活動支援センター柿の木：実人数 178人・延人数 3,223人										実績値
相談支援センター豊正園：実人数 191人・延人数 1,150人										9281人
南愛媛療育センター：実人数 254人・延人数 1,039人										進捗状況
地域活動支援センターグリーン工房：実人数 51人・延人数 215人										4
相談支援事業所八つ鹿工房：実人数 29人・延人数 509人										
事業に対する評価・課題等										
・相談者の障害内容は、発達障害、高次脳機能障害、難病など多岐にわたり、相談内容も複雑で処遇困難ケースも多い。このため、相談支援従事者は、より高い専門性、関係機関との連携・調整等のコーディネート力が求められており、相談支援専門員等の質の向上を図っていく必要がある。 ・相談数は、3事業所においては延人数が昨年度より増加しているが、相談支援専門員の体調不良等により1事業所では昨年度に比べ減少しており、総数も昨年度より減少している。 ・相談支援専門員数、特に女性の相談支援専門員の確保が困難な状況にある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
										予算額
・相談支援事業所については、平成28年度から「八つ鹿工房」と委託契約を締結し、相談支援事業の充実を図る。 ・女性の相談支援専門員の増員が困難な状況にあるが、当課保健師や精神保健福祉士も協働しつつ、より良い対応に努めている。										28,878千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
自立支援医療事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
障害のため、医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する。										
平成28年度実績										
自立支援医療(更生医療) 対象レセプト 3,219件(108,632千円) 自立支援事業(育成医療) 対象レセプト 72件(1,589千円)										決算額
										110,221千円
										実績値
										3291人
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
必要な医療助成を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
前年度と同様に、制度に基づき実施。 自立支援医療(更生医療) 150,000千円 (育成医療) 1,700千円										予算額
										151,700千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
重度心身障害者医療事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。										
平成28年度実績										
対象人員:2,233人 助成件数:60,386件 助成金額:317,470千円 施行事務費:4,080千円									決算額	
									321,550千円	
									実績値	
									2233人	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
必要な医療助成を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成29年度予定										
前年度と同様に実施予定。									予算額	
									334,080千円	
									目標値	
									-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。										
平成28年度実績										
受給者数:109名 支給件数:449件 支給金額:30,735,040円										決算額
										30,736千円
										実績値
										449件
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
着実に事務を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
前年度と同様に実施予定。										予算額
										33,000千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(2) 地域生活の支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
特別児童扶養手当事務事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。										
平成28年度実績										
受給者数:155名										決算額
										286千円
										実績値
										155名
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
着実に事務を実施している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
前年度と同様に実施予定。										予算額
										283千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
関係機関との連携の下、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。 高齢者や障害者についての理解を深める。 相手の立場と人格を尊重する態度を育成する。										
平成28年度実績										
特別支援学級在籍児童をより深く理解するために、特別支援学校や支援施設に出向き、指導法について研修した。 宇和特別支援学校に通う児童とのふれあい体験学習を実施した。 発達障がいを抱えた生徒へのかかわり方について、臨床心理士を招き研修を行った。 職場体験学習では、介護体験等を充実させ高齢者や障がい者についての理解を深めた。										決算額
										実績値
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
交流を通じて、高齢者や障がい者への理解が深まるとともに、相手の立場に立つことの大切さを学んだ。 配慮を必要とする児童が多くなったため、関係諸機関との連携を密にしながら早期に対応していく。 相手の立場や人格を尊重する態度や能力を高めるための取り組み方を研修した。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
福祉学習の充実を図る。交流学習を定期的に実施する。 特別支援学校等、外部の専門的機関からの指導・助言を受けるなど校内研修の充実を図る。 中3生が学んだ福祉学習を、文化祭においてステージ発表・教室展示することで、全校生徒に啓発する。										予算額
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続		③新規		
事業の概要										
関係機関との連携のもと、障害児教育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。										
平成28年度実績										
認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。										決算額
										0千円
										実績値
										100%
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
切れ目のない支援に繋げるよう関係各機関の連携を強化 発達支援センターの開設に向けた協議の必要性										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
切れ目のない支援に向けどのような支援体制が望ましいか関係各課で協議を実施予定										予算額
										0千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(3) 教育・育成の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
関係機関との連携の下、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。 高齢者や障害者についての理解を深める。 相手の立場と人格を尊重する態度を育成する。										
平成28年度実績										
										決算額
										実績値
										進捗状況
事業に対する評価・課題等										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										
平成29年度予定										
										予算額
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(4) 消費者対策の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課	19人	500人	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
消費者支援講座の開催。										
平成28年度実績										
社協サロン・ボランティアグループにおいて消費生活出前講座を開催 2回(参加人数 延べ45人) 消費生活相談員による悪質商法の手口等の対処方等の紹介等										決算額
										-
										実績値
										45人
										進捗状況
										3
事業に対する評価・課題等										
市民に対して、自分自身で身を守る知識や判断能力を身につけることを目的とした講座を行った。今後においても、消費生活に関する正しい情報や知識を啓発することが大切と考える。ただし、消費生活相談員が1名体制のため窓口等での相談業務との両立が困難である。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
ロビー展等で消費生活出前講座及び悪徳商法等についてのパンフレットを配布し、啓発活動を行いながら実施。										予算額
										-
										目標値
										500人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(4) 消費者対策の充実				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
消費者啓発事業	企画情報課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
消費者に関する理解を広めるため、消費生活センターの周知を行なうとともに、意識啓発を図ろうとするもの。										
平成28年度実績										
広報うわじまへの差込印刷(啓発チラシ)3回／年 安心安全メール配信による注意喚起 6回(H28.4.30現在5, 833名登録) ロビー展開催 H28年8月1日～5日 市役所1階ロビー 市民約500名 H28年8月20日南予文化会館(男女共同参画講演会時) 市民約410名										決算額
										-
										実績値
										-
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
多くの市民に対して、最近多くみられる事例などを紹介することができ、消費者被害に遭わないように注意喚起・啓発を行うことができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
例年同様に各種手法を用いた注意喚起等を行っていく。										予算額
										-
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(5) 高齢者の生きがいがづくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。										
平成28年度実績										
年間活動延月数：1,164ヶ月(97クラブ) ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)										決算額
										1,513千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										3
事業に対する評価・課題等										
高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
年間活動延月数：1,080ヶ月 ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等) ○三世代交流会、地域交流会、注連縄、門松作り										予算額
										1,404千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(5) 高齢者の生きがいがづくり				
関連事業		担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
			現状値(H27)	目標値(H29)						
高齢者の生きがいがづくり推進事業(地区公民館)		生涯学習課	24館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要										
高齢者が地域の活動に積極的に参加し、生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級・講座や学校の教育活動を支援するボランティア活動を実施するもの。										
平成28年度実績										
【高齢者学級】 実施公民館数 : 12館 実施回数 : 25回 高齢者参加数 : 878人(うち、男性365人、女性513人)									決算額	
									45千円	
									実績値	
									12館	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
各種学級・講座は、男女の別や年齢に関わらず、できるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるように工夫している。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
【高齢者学級】 実施公民館数 : 15館 実施回数 : 30回 延べ時間数 : 75時間									予算額	
									190千円	
									目標値	
									23館	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	1 社会参画の推進					(6) 高齢者や障害者等にやさしいまちづくり				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	13館	15館	①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
公民館33館(中央公民館、分館2館含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として引き続き平成29年度までに2館増を目標とするもの。										
平成28年度実績										
障害者用トイレ設置のための現地調査を実施したが、多くの財源を必要とするため事業を実施することができなかった。									決算額	
									0千円	
									実績値	
									—	
									進捗状況	
									1	
事業に対する評価・課題等										
障害者用トイレ設置済みの公民館からは、暖房便座、ウォシュレット等の設置希望があり、今後未設置の公民館の設置と併せて協議していく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—	
平成28年度予定										
障害者トイレ設置のための現地調査を継続する。									予算額	
									0千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(1) 介護予防事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
介護予防事業に係る二次予防事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、基本チェックリストで把握する。 把握した二次予防事業対象者に、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。 事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。										
平成28年度実績										
○基本チェックリスト実施者……2,941人 ○二次予防事業対象者……509人 ○通所型介護予防事業利用者 ・運動器の機能向上プログラム参加者……実人員36人 ・栄養改善プログラム参加者……実人員2人 ・口腔機能の向上プログラム参加者……実人員4人 ○訪問型介護予防事業利用者……実人員159人										決算額
										5,307千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
○各関係機関との連携により、広く基本チェックリストの実施が図れてきている。 ○広報、リーフレット配布等により啓発活動を行い、広く周知されてきた。 ○二次予防事業利用者に、運動器の機能向上プログラム等を実施し効果があらわれている。 ○非該当者への個別訪問により、再申請を防ぎ自立支援への取り組みにつながっている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
総合事業開始により事業廃止										予算額
										千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(1) 介護予防事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
介護予防事業に係る一次予防事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて、介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行う。										
平成28年度実績										
◎介護予防普及啓発事業 ○講演会……290回・8,338人 ○相談会……14回・174人、健康相談(保険健康課)…167回・1,282人 ○イベント(ガイヤカーニバル等)……1回・50人 ◎地域介護予防活動支援事業 ○ボランティア講座等……45回・252人 ○自主グループ支援……4回・93人 ○介護予防講座(生き活き教室・サロン等)……1283回・8,017人 ○介護予防講座(老人クラブ)……4回・93人										決算額
										16,845千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
◎介護予防普及啓発事業 ・保険健康課や公民館事業等と連携した普及・啓発は図れている。 ・生き活き教室、老人クラブ協働型介護予防教室を実施することにより、介護予防活動が市民に浸透してきている。 ◎地域介護予防活動支援事業 ・介護予防ボランティア養成講座の実施により、介護予防活動への参加・ボランティア養成の基盤整備を図り、元気づくりサポーターの人材育成を行うことができた。今後の拡大が必要。 ・サロン・老人クラブ等への介護予防講座の実施により、介護予防活動が市民に浸透してきている。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
◎介護予防把握事業 ・重症化予防対策 ・要介護認定非該当訪問 ◎介護予防普及啓発事業 ・生き活き教室の実施 ・うわじまガイヤ健康体操の普及啓発 ・ガイヤマイレージ制度の運用 ・介護予防講座(老人クラブ協働開催型、出前講座等)の実施 ・介護予防ボランティアの育成対策										予算額
										39,492千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、要介護状態となることを予防する為、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行う。										
平成28年度実績										
介護予防ケアプラン作成数 : 36件 介護予防ケアプラン評価数 : 36件										決算額
										1,628千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
○個別性を重視し自立支援を目指した適切な介護予防ケアプランの作成や、計画を定期的に評価し見直しを行うことで、改善に向けた支援ができた。 ○二次予防事業の通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業と連携して実施する事ができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
総合事業の実施により二次予防事業は廃止										予算額
										55,599千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。 高齢者が認知症や要介護状態になっても、生命や財産が守られ、日常生活に支障をきたすことなく安心して暮らすことができるよう、個人の尊厳を保持するための権利擁護事業の効果的な活用を促進する。										
平成28年度実績										
◎総合相談事業 ○総合相談延べ件数……2,902件 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待通報件数……24件(内、虐待と認定した件数……11件) ○成年後見制度に係る相談件数実件数……18件(申立て件数3件)										決算額
										17,767千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
4										
○個別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図っていくことができた。 ○協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見した時に迅速に対応できるよう努めた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
◎総合相談事業 ○初期相談から、継続的・専門的な援助まで対応する総合的な相談支援 ○高齢者の実態把握のための個別訪問 ○高齢者地域見守りネットワークの運営 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待防止への取組 ○成年後見制度の活用 ○消費者被害の防止										予算額
										18,070千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H25)	目標値(H29)							
成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
①高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応する。 ②成年後見人制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見人制度の必要性や手続き等を説明し、申し立てにつなげる。 ③成年後見人制度が必要であるにも関わらず身寄りがないような人について、市長申し立てにつなげる事等の権利擁護に係る事業を行う。										
平成28年度実績										
○相談実件数……18件 ○申し立て件数……31件(うち市長申し立て件数 0件)									決算額	
									0千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
成年後見人制度の利用に関する説明や助言を行い、申し立てにともなう支援を行った。又、成年後見人制度を広く普及させるための広報の利用、並びに地域の医療機関、権利擁護に関わる団体等との連携を図った。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4	
平成29年度予定										
○相談・制度説明・手続支援									予算額	
									666千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(2) 地域包括支援センター事業の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
地域包括ケア体制ネットワークの構築 介護支援専門員の情報交換促進 介護支援専門員に対する日常的指導・相談 支援困難事例への指導										
平成28年度実績										
地域ケアネットワーク会議を構成する部会を定期的に開催することで、地域ケアネットワーク会議の強化を図った。 ◎地域ケアネットワーク会議……2回 ・認知症施策推進部会……2回 ・認知症ワーキング会議……2回 ・生活支援、介護予防部会……1回 ・在宅医療看護・介護連携部会……1回 ・看護連携推進会議……2回 ・個別地域ケア会議……8回 ・圏域別地域ケア介護……18回・延参加者数 383名										決算額
										519千円
										実績値
										左記参照
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
市内41か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員100名からの相談は、年々支援困難事例が増加しているため、部会を定期的に開催し関係機関との繋がりを強化することで、個別の事例に対応できるネットワーク構築に力を入れている。今後は、日常生活圏域毎の地域ケア会議を開催し、独居高齢者の見守り、虐待、認知症等多様化する問題に対応できる様、地域ケア会議の充実を図り、運営協議会との繋がりを強めていく必要がある。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										3
平成29年度予定										
◎介護支援専門員に対する個別支援 ①支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問) ②サービス担当者会議の開催支援 ③ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催 ◎包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築 ①「地域ケア会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり										予算額
										2,473千円
										目標値
										—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	2 介護予防事業の充実					(3) 認知症高齢者への支援				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
認知症施策	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規		
事業の概要										
「認知症になっても安心して暮らせる街・宇和島」を目指し、認知症高齢者を取り巻く問題の支援体制システムを構築する。 一次予防事業の中で認知症の予防を図り、総合相談・権利擁護事業で認知症の方の相談を行い、認知症の方がより安心して生活できるよう支援する。										
平成28年度実績										
○地域ケアネットワーク会議・認知症施策推進部会……適宜部会を開催し、宇和島市として取り組む認知症対策について、検討する。 ○認知症ケアパス普及啓発 ○認知症地域支援推進員養成 2名 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保するとともに、情報伝達のしきみを宇和島市全体で取り組む。 だんだんネット協力事業所総数430事業所。 ○認知症学習会 ・映画上映 4地区5会場 1731名 ・認知症講座(サポーター養成講座) 年17回・396人 ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の結成 年1回・26名参加(メイト登録者152名) ・認知症家族のつどいへの協力 年11回、 ・認知症相談室……医師相談 年4回・実61件 ・認知症カフェの開催……年12回・延173名 ・介護教室……1回 42名									決算額	
									760千円	
									実績値	
									左記参照	
									進捗状況	
									4	
事業に対する評価・課題等										
○認知症に係る事例検証など、学習会及び研修会を通じて関係者を通じて、認知症が病気であることの理解者や支援できる認知症サポーターの養成が推進できた。 ○徘徊SOSネットワークの構築については、系統的な情報伝達のしきみについて、整備に一層の努力が必要と思われる。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3	
平成29年度予定										
オレンジプランに基づき認知症高齢者への対策に取り組む。(包括的支援事業の一環としての取組) ○地域ケアネットワーク会議・認知症施策推進部会……適宜部会を開催し、認知症対策について、検討する。 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保し、情報伝達ルートの確立。 ○認知症医療・ケア研修会、ケアマネとの連携 ○認知症学習会 ・認知症の普及啓発……映画上映 ・認知症講座(サポーター養成講座) ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の開催 ・認知症家族のつどいへの協力 ○認知症ケアパス普及啓発 ○認知症初期集中支援チーム会議									予算額	
									1,075千円	
									目標値	
									—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり									
推進方策	3 高齢者や障害者等がいきいきと生活できる条件整備									
施策の方向及び具体的施策	3 貧困など生活上の困難に直面する男女への支援					(1) 多重債務相談の実施				
関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向						
		現状値(H27)	目標値(H29)							
多重債務相談	企画情報課			①充実		②継続		③新規		
事業の概要										
認定司法書士による多重債務相談を行ない、問題解決方法などの情報提供を行なう。										
平成28年度実績										
認定司法書士による無料多重債務整理相談を実施。(年6回開催)										決算額
										90千円
										実績値
										-
										進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
債務問題を抱えた方に対して、専門家による問題解決方法などの情報提供を行うことができた。また、消費生活相談員による消費生活に関する問題に対する相談窓口の充実を図ることができた。										
男女共同参画の視点での評価										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										4
平成29年度予定										
例年同様、認定司法書士による無料多重債務整理相談を6回開催予定										予算額
										90千円
										目標値
										-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-